

センター模擬試験

第1回

英語（筆記）

解説と解答

【英 語】

筆 記

【解答・採点基準】

(200点満点)

問題番号	設問	解 答 番 号	正解	配点	自己採点	
第1問	A	問1	1	①	2	
		問2	2	④	2	
		問3	3	④	2	
	B	問1	4	③	2	
		問2	5	④	2	
		問3	6	②	2	
		問4	7	④	2	
第1問 自己採点小計				(14)		
第2問	A	問1	8	④	2	
		問2	9	③	2	
		問3	10	②	2	
		問4	11	③	2	
		問5	12	②	2	
		問6	13	①	2	
		問7	14	③	2	
		問8	15	①	2	
		問9	16	②	2	
		問10	17	②	2	
	B	問1	18	①	3	
		問2	19	①	3	
		問3	20	④	3	
	C	問1	21	④	4	
			22	⑤		
		問2	23	②	4	
			24	③		
		問3	25	④	4	
			26	②		
	第2問 自己採点小計				(41)	

問題番号	設問	解 答 番 号	正解	配点	自己採点	
第3問	A	問1	27	③	5	
		問2	28	②	5	
	B	29	③	6		
		30	③	6		
		31	④	6		
	C	32	①	6		
		33	③	6		
		34	①	6		
	第3問 自己採点小計				(46)	
第4問	A	問1	35	④	6	
		問2	36	④	6	
		問3	37	①	6	
	B	問1	38	②	5	
		問2	39	③	5	
		問3	40	②	5	
第4問 自己採点小計				(33)		
第5問	問1	41	③	6		
	問2	42	③	6		
	問3	43	②	6		
	問4	44	①	6		
	問5	45	①	6		
第5問 自己採点小計				(30)		
第6問	A	問1	46	①	6	
		問2	47	③	6	
		問3	48	④	6	
		問4	49	④	6	
		問5	50	②	6	
	B	51	④	6		
		52	②			
		53	⑤			
		54	③			
		55	①			
第6問 自己採点小計				(36)		
自己採点合計				(200)		

英語

【解説】

第1問 発音・アクセント問題

A 発音問題

問1 **1**

- ① **break** / bréik / 「壊す」 / éi /
- ② cheap / tʃi:p / 「安い」 / i: /
- ③ heat / hi:t / 「熱」 / i: /
- ④ treat / tri:t / 「扱う」 / i: /

したがって、①が正解。

問2 **2**

- ① theater / θi:ətər / 「劇場」 / θ /
- ② theme / θi:m / 「主題」 / θ /
- ③ theory / θi:əri / 「理論」 / θ /
- ④ **therefore** / ðeərfɔ:r / 「したがって」 / ð /

したがって、④が正解。

問3 **3**

- ① church / tʃɜ:rtʃ / 「教会」 / tʃ /
- ② enrich / ɪnrɪtʃ / 「豊かにする」 / tʃ /
- ③ march / mɑ:rtʃ / 「行進」 / tʃ /
- ④ **stomach** / stʌmək / 「胃/腹部」 / k /

したがって、④が正解。

B アクセント問題

問1 **4**

- ① comment / kám:nt / 「コメント」 第1音節
- ② effort / éfərt / 「努力」 第1音節
- ③ **invent** / ɪnvént / 「発明する」 第2音節
- ④ value / vælju: / 「価値」 第1音節

したがって、③が正解。

問2 **5**

- ① behavior / bihævjər / 「ふるまい」 第2音節
- ② defensive / dífénsiv / 「防御の」 第2音節
- ③ genetic / dʒənétik / 「遺伝(子)の」 第2音節
- ④ **volunteer** / vóləntiər / 「ボランティア」 第3音節

したがって、④が正解。

問3 **6**

- ① architect / ɑ:rkətèkt / 「建築家」 第1音節
- ② **recommend** / rèkəménd / 「勧める」 第3音節
- ③ satisfy / sáetəsfa: / 「満足させる」 第1音節
- ④ tendency / téndənsi / 「傾向」 第1音節

したがって、②が正解。

問4 **7**

- ① biography / baía:grəfi / 「伝記」 第2音節
- ② environment / ɪnvá:rmənt / 「環境」 第2音節
- ③ immediate / ɪmí:diət / 「即時の」 第2音節
- ④ **preparation** / prèpəréifən / 「準備」 第3音節

したがって、④が正解。

第2問 文法・語法空所補充問題・問題

対話文空所補充問題・語句整序問題

A 文法・語法空所補充問題

問1 It took the firefighters several hours to **8** the fire.

- ① excite ② exist
- ③ express ④ **extinguish**

消防士がその火事を消火するのに数時間かかった。

【ポイント】

動詞 extinguish

extinguish は「(火・明かりなどを)消す」という意味を表す。

[例] He managed to **extinguish** the flames with his coat.

彼は何とか自分のコートで炎を消した。

・ It takes A B to-不定詞「A が~するのに B(時間など)を要する」

・ firefighter 「消防士」

【他の選択肢について】

① excite は「興奮させる」という意味を表すので、不可。

[例] I only take on work that **excites** me.

私はワクワクするような仕事しか引き受けません。

② exist は「存在する」という意味を表すので、不可。

[例] Poverty still **exists** in this country.

貧困が今なおこの国には存在している。

③ express は「表現する」という意味を表すので、不可。

[例] Bill's never been afraid to **express** his opinions.

ビルは、自分の意見を述べることを決して恐れたことはない。

問2 You'd better take your raincoat with you **9** the weather changes. It could rain before you get home.

- ① as if ② even if ③ **in case** ④ so that

天気が変わるといけないので、レインコートを持って行きなさい。家に着くまでに降るかもしれないわ。

【ポイント】

接続詞 in case SV ...

in case は「...するといけないから/...する場合に備えて」という意味を表す接続詞である。

【例】 You should leave now **in case** the traffic is heavy.
道が混んでいるといけないので、もう出発した方がいいですよ。

【他の選択肢について】

① as if は「まるで…のように」という意味を表す接続詞なので、不可。

【例】 He behaved **as if** nothing had happened.
彼はまるで何もなかったかのように振舞った。

② even if は「たとえ…としても」という意味を表す接続詞なので、不可。

【例】 **Even if** you take a taxi, you'll still miss your train.
たとえタクシーに乗っても、列車に乗り遅れますよ。

④ so that は「…するために／その結果…」という意味を表す接続詞なので、不可。

【例】 He lowered his voice **so that** no one would hear.
誰にも聞こえないように、彼は声を落とした。

問3 By the time the police arrived, the thieves **10** through an unlocked window, and the building was empty.

- ① escaped ② **had escaped**
③ has escaped ④ will have escaped
警察が到着するまでに、泥棒は鍵のかかっていない窓から逃げてしまい、その建物には誰もいなかった。

【ポイント】

過去完了形

過去の一時点までの継続、完了、経験などを表すとき、過去完了形(had+過去分詞)を用いる。本問では「警察が到着した」時点までに「泥棒が逃げる」という行為が完了したことを表すために、過去完了形が用いられている。

【例】 When I arrived at the party, Lucy **had** already **gone** home.
僕がパーティに到着したとき、ルーシーはすでに家に帰ってしまっていた。

・ empty 「(建物／部屋などに)人がいない」

【他の選択肢について】

① escaped は過去形で、過去の一時点までの継続、完了、経験などを表さないで、不可。

③ has escaped は現在完了形で、現在までの継続、完了、経験などを表すので、不可。

④ will have escaped は未来完了形で、未来の一時点までの継続、完了、経験などを表すので、不可。

問4 There is so much information that it is difficult to make **11** of it all.

- ① judge ② means
③ **sense** ④ understanding

あまりにたくさん情報があるので、すべてを理解することは難しい。

【ポイント】

イディオム make sense of A

make sense of A は「Aを理解する」という意味を表す。understand A とほぼ同じ意味を表す。

【例】 I can't **make sense of** that abstract painting.
私にはあの抽象画が理解できない。

【他の選択肢について】

① judge は「裁判官／審判」という意味を表すので、不可。judgment 「判断」であれば、make a judgment 「判断する」のように用いられる。

② means 「手段」は、make means of A という形では用いないので、不可。

【例】 I had no **means** of telling him I would be late.
遅れるということを彼に伝える手段がなかった。

④ understanding は、make understanding of A という形では用いないので、不可。

問5 This morning near my home, there was a **12** accident involving several cars.

- ① high ② **serious** ③ strong ④ thick
今朝、家の近くで、車数台を巻き込む大事故があった。

【ポイント】

形容詞 serious

accident 「事故」に関して「重大な／大きな」という意味を表す場合、形容詞 serious を用いる。

【例】 Carelessness can lead to a **serious** accident.
不注意が大事故につながることもある。

・ involve 「巻き込む」

【他の選択肢について】

① high 「高い」、③ strong 「強い」、④ thick 「厚い／濃い」は、いずれも accident とは用いないので、不可。

問6 “He looks sick.”

“Yes. He says he doesn't want to see a

doctor, but I'm afraid he has no **13**."

① choice ② ideal ③ point ④ use

「彼、具合が悪そうだね」

「そうね、医者にはかかりたくないと言ってるけど、他にどうしようもないんじゃないかしら」

【ポイント】

have no choice

have no choice は「他にどうしようもない／そうせざるを得ない」という意味を表す。また、have no choice but to-不定詞で「～する他ない／～せざるを得ない」という意味を表す。

[例1] I hate to have to save money, but right now I **have no choice**.

節約しなければならないなんて嫌だけど、今はそうせざるを得ない。

[例2] He **had no choice but to** accept the offer.

彼はその申し出を受け入れざるを得なかった。

【他の選択肢について】

② ideal は「理想／理想の」という意味を表すので、不可。

[例] My uncle had high **ideals**.

私の叔父は高い理想を持っていた。

③ point は、there is no point / see no point で「意義がない」という意味を表すので、不可。

[例] I **see no point** in discussing this issue any more.

この件をこれ以上話し合ってもむだだ。

④ use は、have no use for A で「A に用はない」という意味を表すので、不可。

[例] My company **has no use for** workers who are not motivated.

私の会社は、やる気のない人には用はない。

問7 We may find ourselves in a situation **14** we can't pay our debts.

① how ② what ③ **where** ④ which

我々は負債を返済できない状況に陥るかもしれない。

【ポイント】

関係副詞 where

関係副詞 where で導かれた節は、「場所」や「局面／状況」などを表す先行詞を修飾する。本問では、where we can't pay our debts が a situation を修飾している。これは、we can't pay our debts in the situation という文の、下線部分が where になり前に出たと考えるとよい。

[例] There are some cases **where** this rule does not apply.

この規則が当てはまらない場合もある。

・ debt 「負債／借金」

【他の選択肢について】

① how, ② what は、先行詞を修飾する節を導くことができないので、不可。

④ which は関係代名詞で、主格および目的格の働きをし、後続の節は主語、または目的語の欠けた文になっていなければならないので、不可。

問8 When I kept getting unwanted calls, I called the phone company and had my phone number **15**.

① **changed** ② changing

③ to be changed ④ to change

迷惑電話が続いたとき、電話会社に電話して、番号を変えてもらった。

【ポイント】

have A+過去分詞

「A を～してもらう」という意味を表す場合、have A+過去分詞を用いることができる。この形では、A と過去分詞の間には、「A が～される」という受動の意味関係が成り立つ。本問では、my phone number と changed の間に「電話番号が変えられる」という受動の意味関係が成り立っている。

[例] When are you going to **have** your bad tooth **pulled** out?

いつ虫歯を抜いてもらうの？

・ keep ~ing 「～し続ける」

・ unwanted 「求められていない／不必要な」

【他の選択肢について】

② changing は不可。have A+~ing は「A に～させる／させておく」という意味を表すが、A と~ing の間には能動の意味関係が成り立っていないなければならない。

[例] He **had** us **laughing** all through the meal.

彼は私たち皆を食事中ずっと笑わせていた。

③ to be changed, ④ to change は不可。have A to be+過去分詞, have A to-不定詞で「A に～させる」という意味を表すことはできない。

【関連】

have A+過去分詞は「A が～される／A を～してしまう」の意味でも用いられることがある。

[例1] She **had** her physics textbook **stolen** in the library.

彼女は図書館で物理の教科書を盗まれた。

[例2] **Have the job done** by tomorrow.

明日までにその仕事をしてしまいなさい。

問9 This article on educational systems isn't **16** interesting as the last one I read.

① much ② so ③ such ④ very

教育制度に関するこの記事は、私がこの前読んだものほど面白くない。

【ポイント】

比較 not so ~ as ...

原級比較 as ~ as ... 「…と同じくらい～」が否定文で用いられると、「…ほど～でない」という意味を表し、最初の as の代わりに so が用いられることがある。

[例] The idea is **not so silly as** you might think.

その考えは、君が思うほど馬鹿げてはいない。

- ・ article 「記事」
- ・ educational system 「教育制度」

【他の選択肢について】

① much は、通常の形容詞の原級を強めるときには用いることができないので、不可。

③ such は、形容詞+名詞の前に置くことはできるが、単独の形容詞の前に置くことはできないので、不可。

④ very を入れると、「教育制度に関するこの記事は、私がこの前読んだものとしてあまり面白くない」となり、意味をなさないので、不可。

問10 Mark hasn't **17** over the flu yet. He still feels pretty weak.

① come ② gotten ③ looked ④ taken

マークはまだインフルエンザが治っていない。今もまだかなり弱っている気がするようだ。

【ポイント】

イディオム get over A

get over A は「A から回復する/A を克服する」という意味を表す。

[例] It took him years to **get over** the shock of his wife's death.

彼は妻が亡くなったショックを乗り越えるのに何年もかかった。

- ・ flu 「インフルエンザ」 (=influenza)
- ・ pretty + 形容詞 「かなり～」

【他の選択肢について】

① come は、come over A で「(強い感情などが)

A を襲う」という意味を表すので、不可。

[例] A wave of anger **came over** him.

怒りが彼にこみ上げてきた。

③ looked は、look over A / look A over で「A を調べる」という意味を表すので、不可。

[例] Will you please **look over** my report before I submit it?

提出する前に私のレポートにざっと目を通してもらえますか？

④ taken は、take over A / take A over で「A (職務など)を引き継ぐ」という意味を表すので、不可。

[例] Can you **take over** the cooking while I am walking the dog?

人の散歩に行っている間、料理の続きをやっておいてくれない？

B 対話文空所補充問題

問1 **18**

宿泊客：東京駅まで行くのにどれくらいかかりますか？

ホテルの従業員：徒歩で30分です。① **お急ぎですか？**

宿泊客：ええ。10時の列車に乗り遅れるわけにはいかないんです。

ホテルの従業員：それでしたら、タクシーに乗られた方がよいと思います。

- ・ guest 「(ホテルの)宿泊客」
- ・ How long does it take (A) to-不定詞? 「(A が) ~ するのにどれくらいの時間がかかりますか？」

[例] **How long did it take (you) to read** through this novel?

この小説を読み終えるのにどれくらいの時間がかかりましたか？

- ・ in a hurry 「急いで」

[例] Harry got up early and left home **in a hurry**.

ハリーは早く起きて、急いで家を出た。

- ・ miss 「(乗物に)乗り遅れる」

【他の選択肢について】

② 歩くのに十分な時間がありますか？

③ 何を心配なさっているんですか？

- ・ be worried about A 「A について心配している」

④ なぜお聞きになるんですか？

【解法のヒント】

東京駅までどれくらい時間がかかるのかと尋ねら

れたホテルの従業員が「徒歩で30分です」と言った後で、何と言ったかを問う問題。空所の直後で宿泊客が「ええ。10時の列車に乗り遅れるわけにはいかないんです」と答えていることから、急いでいることが分かる。したがって、①が正解となる。なお、疑問詞から始まる疑問文には通例 Yes / No では答えられないので、②と④は不可。

問2 19

ピリー：今夜、ブラッド・ピットのマネーボールを見に行くんだ。
 アンジェリーナ：あら、そうなの？ ①私も一緒に
 行っていいかしら。
 ピリー：もちろん。それはいいね！ 6時
 にロビーで待ち合わせようか？
 アンジェリーナ：そうしましょう。じゃあ、その時
 にね。

- ・ *Money Ball* 「マネーボール」ブラッド・ピット主演の映画。資金難野球チームのアスレチックスのGM、ピリー・ビーンが独自の手法を用いて強豪チームを作り上げていく様子を描いている。
- ・ Do you mind if SV...? 「…してもいいですか？」 mind は「いやだと思う」という意味を表すので、「もし…ならいいですか」が直訳となる。したがって、承諾する場合、「いやではありません」という意味で、否定表現で答える。

[例] “Do you mind if I use your car tonight?”
 「今夜、車を借りたいんだけど、いいかな？」
 “Of course not.”
 「もちろん、いいよ」

- ・ Want to-不定詞? 「～しませんか？」 Do you を補って考える。

【他の選択肢について】

- ② その映画についてどう思いますか？
 ・ What do you think of A? 「Aについてどう思いますか？」
- ③ なぜ映画がそんなに好きなの？
 ④ 私と一緒に行ってほしいと思っているの？
 ・ would like A to-不定詞 「Aに～してほしいと思っている」

【解法のヒント】

ピリーの「今夜、ブラッド・ピットのマネーボールを見に行くんだ」という発言を受けて、アンジェリーナが「あら、そうなの？」と答えた後で何と言ったかを問う問題。空所の後でピリーが待ち合わせの時間と場所を提案していることから、空所には一緒に見に行きたいという趣旨の発言が入ると分か

る。したがって、①が正解となる。なお、空所の直後の No, that'd be great! 「もちろん。それはいいね！」、と否定語を含んだ承諾表現で答えていることもヒントになる。

問3 20

デレク：ヒデキじゃない？ びっくりしたよ！
 ヒデキ：久しぶりだね。最後に会ったのは…
 デレク：大学を卒業して初めてだよ。④最近は何を
 しているんだい？
 ヒデキ：実は今、失業中なんだ。近頃は仕事を見つ
 けるのが大変だよ。

- ・ What (a) A! 「なんと A だろう！」
- [例] He didn't say he was sorry or anything.
What (a) nerve!
 彼はごめんなさいとも何とも言わなかった。
 なんて厚かましいんだ！
- ・ Long time no see. 「久しぶりですね」
- ・ last time SV... 「最後に…した時」
- ・ graduate 「卒業する」
- ・ as a matter of fact 「実際(は)」
- ・ out of work 「失業中で」
- ・ tough 「難しい／困難な」
- ・ these days 「近頃／最近」 (=nowadays)

【他の選択肢について】

- ① 今でもまだ大学にいるのかい？
- ② 僕のことを覚えているかい？
- ③ ここで何をしているんだい？

【解法のヒント】

デレクが、久しぶりに再会したヒデキに「卒業して初めてだよ」と言った後で、何と言ったかを問う問題。空所の直後でヒデキが「実は今、失業中なんだ」と答えていることから、空所にはヒデキの近況を尋ねる発言が入ると分かる。したがって、④が正解となる。なお、③は近況ではなく、今ここで何をしているところなのかを問うことになるので、不可。

C 語句整序問題

問1 21 22

バス：そのセーターはあなたに本当に似合っているわ。自分で選んだの？
 タカシ：いや。実は母が今年の冬用の新しい服を選ぶのを手伝ってくれたんだ。

【正解】

No. In fact, Mom helped me choose some
 ③ ④ ①

new clothes for this winter.

⑤ ②

【ポイント】

help A+動詞の原形

help A+動詞の原形は、「A が～するのを手伝う」という意味を表す。help A to-不定詞の形になることもある。

[例1] My father **helped** me change the tire.

父は、私がタイヤを換えるのを手伝ってくれた。

[例2] The railway **helped** the town to develop.

鉄道がその町の発展に役立った。

問2 [23] [24]

ジョー：今日は会えてよかったよ！

ハルカ：今度この辺に来た時には、お茶でも飲みに寄りませんか？

【正解】

Why don't you drop in for a cup of tea the

① ② ④

next time you're in the neighborhood?

③ ⑤

【ポイント】

1. イディオム drop in

drop in は「(立ち)寄る」という意味を表す。

本問のように for A が続くと、drop in for A で「A を求めて立ち寄る」という意味になる。また、drop in at A 「A(場所)に立ち寄る」や drop in on A 「A(人)のところに立ち寄る」のように用いられることもある。

[例1] The gentleman sometimes **dropped in** for a couple of glasses of wine.

その紳士は時々ワインを2、3杯飲み立ち寄ることがあった。

[例2] You should **drop in on** your grandpa on the way.

途中でおじいさんのところに寄ってあげなさいよ。

2. the next time SV...

the next time SV... で「次に…する時には」という意味を表す。また、next ではなく、first, second 等の序数詞や last が用いられることもある。

[例1] I'll bring along my children **the next time** I come here.

次にここに来るときには子どもたちも連れ

て来ます。

[例2] **The first time** I met her, she was a college student.

初めて彼女に会ったとき、彼女は大学生だった。

問3 [25] [26]

エンジニアたちは、そのコンピューターシステムが複雑だけでなく、効率が悪いとも思った。

【正解】

The engineers found the computer system

⑤

not only complicated but also inefficient.

④ ③ ② ①

・inefficient 「効率の悪い」

【ポイント】

1. find A+形容詞

find A+形容詞は「A が～だと分かる／思う」という意味を表す。

[例] The driver **found** the car easy to drive.

ドライバーは、その車が運転しやすいと分かった。

2. not only A but also B

not only A but also B は「A だけでなく B も」という意味を表す。only ではなく just, simply などが用いられることもある。また also がない場合もある。

[例1] He called out **not only** to me **but also** to my wife.

彼は、私だけでなく、妻にも大声で呼びかけた。

[例2] Money **not simply** cannot take worries away **but** may even bring them.

お金は悩みを取り去ることができないだけでなく、悩みをもたらすことさえあるかもしれない。

第3問 文意把握読解問題

問題

A 意味類推問題

問1 [27]

【全訳】

リサ：ねえ、聞いてくれる？ ポブがまたやらかしたのよ。

ジェイク：どういふこと？

リサ：この前ハイキングに出かけたとき、ポブが私たち全員の昼食を用意するって約束

したのよ。私たちは彼を当てにしていたんだけど、彼はそのことについてすっかり忘れてたのよ。

ジェイク：That's Bob for you. ポブの言うこととやることは、いつもまったく違うよね。

【語句・構文解説】

・ You know what? 「ねえ、聞いてくれる? / ねえ、知ってる?」会話において話題の導入に用いる表現。

・ last time SV ... 「この前…したとき」

[例] **Last time** I saw him, he was very well.

この前彼に会ったとき、とても元気だったよ。

・ go out for a hike 「ハイキングに出かける」

・ promise 「約束する」

・ prepare 「準備する」

・ count on A 「A を当てにする」

[例] We were **counting on** her coming with us today but she'd already made plans to meet some friends in Times Square.

私たちは彼女と一緒に来るのを当てにしていたが、彼女はすでにタイムズ・スクエアで友人と会う計画を立てていた。

・ That's A for you. 「A にはお決まりのことだ / A とはそういうものだ」 A における典型的な事例を、しばしば皮肉をこめて指摘する表現。There's A for you. とも言う。

[例] "John always wants to talk about football."

"That's men for you."

「ジョンはいつもサッカーの話をしたがるのよ」

「男ってそういうものだよ」

【設問解説】

この状況では、That's Bob for you. は **27** を意味する。

① ポブはあなたにふさわしい

② わたしは心からポブを賞賛する

③ それはポブにはよくあることだ

・ be typical of A 「A にはよくあることだ / A に特有のことだ」

④ あなたはいつもポブを信頼すべきだ

リサはジェイクに、「ポブがハイキングに持っていく全員の昼食を用意すると約束したのに、その約束を忘れた」ことを伝え、そのことを Bob did it again. 「ポブがまたやらかしたのよ」と述べている。それを聞いたジェイクは That's Bob for you. と言っ

て、What Bob says and what he does are always quite different. 「ポブの言うこととやることは、いつもまったく違うよね」と付け加えている。このことから、約束を忘れることはポブにはよくあることだということが分かる。よって正解は③。

問2 **28**

【全訳】

私の妹は an effervescent personality をもっている。彼女は周りにいる人を微笑ませ、彼女の存在そのものが雰囲気明るくするようだ。また、彼女は自然に人を惹きつけるので、友人が多い。でも、私はまったく正反対だ。私は大勢の人の中にいるのを好まない。だからといって、人嫌いなわけではない。私は、ものごとを他人と一緒にやるよりも、ひとりでやる方が好きなのだ。もしかすると私は少し恥ずかしがり屋なのかもしれない。

【語句・構文解説】

・ effervescent 「快活な / 生き生きした」

・ personality 「性格」

・ make A + 動詞の原形 「A に～させる」

・ it seems that SV ... 「…のように思われる」

・ presence 「存在 / いること」

・ A oneself 「A そのもの / A それ自身」

・ lighten 「明るくする」

・ atmosphere 「雰囲気」

・ naturally 「自然に」

・ attract 「惹きつける / 魅了する」

・ the opposite 「正反対」

・ That doesn't mean (that) SV... 「だからといって…というわけではない」

・ prefer to-不定詞 「～するのを好む」

・ on one's own 「ひとりで / 独力で」

[例] I finished the work **on my own**.

私はその仕事をひとりで仕上げた。

・ A rather than B 「B よりむしろ A」

[例] She is a movie star **rather than** a fashion model.

彼女はファッションモデルというより映画スターだ。

・ maybe 「もしかすると」

・ rather 「少し / いくぶん」

・ shy 「恥ずかしがり屋で / 内気な」

【設問解説】

この状況において、an effervescent personality を持っている人は **28** 人を意味する。

① 攻撃的で迷惑な

- ・ aggressive 「攻撃的な」
- ・ annoying 「迷惑な」
- ② 快活で熱心な
 - ・ enthusiastic 「熱心な」
- ③ 悲観的で元気を失わせるような
 - ・ pessimistic 「悲観的な」
 - ・ depressing 「元気を失わせるような」
- ④ 内気で控えめな
 - ・ reserved 「控えめな」

「私の妹」がどのような性格であるかを、本文の前半から読み取ることが重要。第2文で、She makes people around her smile, and it seems that her presence itself lightens the atmosphere 「彼女は周りにいる人を微笑ませ、彼女の存在そのものが雰囲気明るくするようだ」と述べられ、また第3文では she naturally attracts people to her 「彼女は自然に人を惹きつける」と述べられている。よって、正解は②。第4文以降の、妹とは対照的な「私」の性格について述べられた部分もヒントになる。

B 意見要約問題

29

【全訳】

司会者：現在、企業がさまざまな電子ブックリーダーを発売しています。電子ブックリーダーは、書籍を購入してダウンロードし、それをタブレット型コンピューターのような画面で読めるようにする電子機器です。今日は、そうした機器を使っている人からの意見を聞きたいと思います。ジャック、始めてもらえますか？

ジャック：分かりました。電子ブックリーダーを購入してから半年になります。私は本の虫でして、月に20冊以上読みます。これはひとえに電子ブックリーダーのおかげです。以前は印刷された重い本を持ち歩かなければならなかったものでした。しかし、電子ブックリーダーがあれば、ほとんど何冊でもこの機器の中に入れて「持ち歩く」ことができるので、そうした心配から解放されます。それに、たいいていの場合、従来の書店で買うよりも、電子ブックショップで買うほうが、本が安く買えるのです。私は本当に、電子ブックリーダーに満足しています。

司会者：ありがとうございます、ジャック。あなたが電子ブックリーダーに満足している

のは 29 からですね。

【語句・構文解説】

- ・ moderator 「司会者」
 - ・ company 「企業／会社」
 - ・ release 「発売する」
 - ・ a variety of A 「さまざまな A」
 - ・ e-book reader 「電子ブックリーダー」 電子化された書籍のデータを読むための機器。
 - ・ electronic devices that enable you to buy and download books, and read them on a screen like that of a tablet computer 「書籍を購入してダウンロードし、それをタブレット型コンピューターのような画面で読めるようにする電子機器」 that enable you ... a tablet computer は electronic devices を修飾する関係代名詞節。
 - electronic 「電子の」
 - device 「機器／装置」
 - enable A to-不定詞 「A が～するのを可能にする」
 - download 「ダウンロードする」
 - screen 「画面」
 - tablet computer 「タブレット型コンピューター」
 - ・ comment 「意見／論評」
 - ・ people who have used such devices 「そうした機器を使っている人」 who have used such devices は people を修飾する関係代名詞節。
 - ・ it's been A since SV ... 「…してから A(期間)が経つ」 it's = it has
 - ・ avid 「熱心な／旺盛な」
 - ・ more than A 「A 以上の」
 - ・ a month 「ひと月に／1ヶ月当たり」
 - ・ thanks to A 「A のおかげで」
- [例] I can go to university **thanks to** my grandfather's help.
祖父の援助のおかげで大学に行くことができる。
- ・ used to-不定詞 「以前は～したものだ」
- [例] He **used to** read the newspaper sitting on the sofa.
彼は以前そのソファに座って新聞を読んだものだ。
- ・ printed book 「印刷された本」 紙の書籍のこと。
 - ・ be free of A 「A(心配・負担)がない」
- [例] Few foods **are** entirely **free of** pesticides.
農薬がまったく含まれない食べ物はほとんどない。
- ・ worry 「心配」

・ carry around A / carry A around 「A を持ち歩く」

【例】 I don't want to **carry** this dictionary **around**.

私はこの辞書を持ち歩きたくない。

- ・ any number of A 「A をいくつでも」
- ・ gadget 「装置」ここでは電子ブックリーダーのことを指す。
- ・ cheaply 「安く」
- ・ traditional 「従来の／伝統的な」
- ・ be satisfied with A 「A に満足している」

【設問解説】

29

- ① 電子ブックリーダー用の書籍を買うのは、いくぶん高いが便利である
- ② オンライン書店で電子書籍を見つけるのは、ますます簡単になっている
- ③ 電子ブックリーダーは持ち運びが便利だし、電子書籍は通常の書籍よりも安いことがある
- ④ それを使うと本をもっとゆっくり読むことができる

ジャックは第5～6文で I used to have to carry heavy printed books with me. But with an e-book reader you are free of those worries because you can "carry around" almost any number of books in the gadget. 「以前は印刷された重い本を持ち歩かなければならなかったものでした。しかし、電子ブックリーダーがあれば、ほとんど何冊でもこの機器の中に入れて『持ち歩く』ことができるので、そうした心配から解放されます」と述べて、電子ブックリーダーの持ち運びやすさを指摘している。また、それに続く第7文で、Also, you can usually buy books more cheaply from e-book shops than from traditional bookstores. 「それに、たいていの場合、従来の書店で買うよりも、電子ブックショップで買うほうが、本が安く買えるのです」と述べて、電子書籍の安さに言及している。よって、正解は③。①は、電子書籍の価格が高いと述べていて、上記の第7文の内容に反するので、不正解。②は、オンラインショップでの電子書籍の購入がどんどん簡単になっているとは述べられていないので、不正解。④は、本を読む速度がゆっくりになるとは述べられていないので、不正解。

30

【全訳】

ジャック：ええ、その通りです。

司会者：ほかに意見はありますか、ユキオ？

ユキオ：はい。私も電子ブックリーダーに満足していますが、違った点においてです。私は50歳で、目が老化してきています。時々私は、紙の本の小さな活字を読めないことがあります。しかし電子ブックリーダーを使えば、そのような心配をする必要がありません。文字のサイズを変えることができるので、いつでも快適に読書ができるのです。以前は電子ブックリーダーの画面上の活字が読みにくく、読書を1時間もすると目が疲れてしまったと聞いています。しかし、今ではそんなことはありません。最新の電子ブックリーダーの画面上の活字は、実際の本のページ上の活字に非常に近いと思います。

司会者：つまり 30 ということですね？

【語句・構文解説】

- ・ in a different way 「違った点で／違った形で」
- ・ age 「老化する」
- ・ print 「活字(体)」
- ・ worry about A 「A を心配する」
- ・ letter 「文字」
- ・ comfortably 「快適に」
- ・ I hear that SV ... 「…と聞いている／…だそうだ」
- ・ make A + 形容詞 「A を～にする」
- ・ be the case 「本当である／当てはまる」

【例】 That might **be the case**.

そうかもしれません。

- ・ nowadays 「今では／このごろは」
- ・ latest 「最新の」
- ・ similar to A 「A に似ている」

【例】 Your house is very **similar to** ours, but ours is bigger.

あなたの家は私たちの家ととてもよく似ているが、私たちの家のほうが大きい。

【設問解説】

30

- ① 最新の電子ブックリーダーで本を読むと、中年の人々の目は疲れてしまうことがある
- ② 画面の明るい光が目を傷めると不平を言う人もいる
- ・ complain 「不平を言う」
- ③ 文字のサイズを拡大できるので、この機器は悪くなった目に優しい
- ④ 暗い場所で読めるので、電子ブックリーダーで

読書をするのが好きだ

ユキオは、第3～4文で As I am fifty years old, my eyes are aging. It is sometimes impossible for me to read the small print in paper books. 「私は50歳で、目が老化してきています。時々私は、紙の本の小さな活字を読めないことがあります」と述べて、紙の本は文字が小さくて読みにくいことを指摘した上で、第6文で You can change the size of letters, so you can always read comfortably. 「文字のサイズを変えることができるので、いつでも快適に読書ができるのです」と述べているので、㉓が正解。㉑は、第7～9文で、かつての電子ブックリーダーの活字は読みにくく目が疲れると聞いたものだが、今はそうではなく、最新のものの活字は本の活字に近いと思う、と述べられているので、不正解。㉒は、画面の明るさについては述べられていないので、不正解。㉔は、暗がりで見ることがについては述べられていないので、不正解。

31

【全訳】

ユキオ：ええ、まったくその通りです。
司会者：ベティ、あなたは電子ブックリーダーについてはどう考えていますか？
ベティ：私は電子ブックリーダーを数ヶ月ほど使ってきましたが、市場に出回っている本のすべてが電子書籍になっているわけではないと気づきました。ますます多くの新しい本がデジタル化されているようですが、古めの書籍の多くはまだ、電子書籍の形態で手に入れることはできないのです。それに、私は本自体の愛好者で、印刷された本の「手触り」をまだ楽しみたいのです。ですから私は、デジタル化された形で買うべき本と、印刷された形で買うべき本とを区別するようにしています。手早く読む必要のある本は電子書籍の形で買い、くつろぎながら読書を楽しみたい本は、印刷された形のものを買います。
司会者：ありがとう、ベティ。ということは 31 のですね。
ベティ：ええ、それが私の言おうとしていることです。

【語句・構文解説】

- ・ on the market 「市場に出回って／市販されて」
- ・ make A into B 「A を B に作り変える」ここでは受動態で用いられている。

【例】 The novel **was made into** a movie.

その小説は映画化された。

- ・ It seems that SV ... 「…するように思われる」
- ・ more and more A 「ますます多くの A」
- ・ digitize 「デジタル化する」
- ・ form 「形態／形」
- ・ lover 「愛好者」
- ・ feel 「手触り／感触」
- ・ make a point of ~ing 「(努めて)～するようにしている」

【例】 I **make a point of** watching the program.

私はその番組を欠かさず見るようにしている。

- ・ distinguish between A and B 「A と B を区別する」

【例】 It's important to **distinguish between fact and fiction.**

事実と作り話を区別することが大事だ。

- ・ I buy books I need to read quickly in e-book form and ones I want to sit back and enjoy reading in printed form. 「手早く読む必要のある本は電子書籍の形で買い、くつろぎながら読書を楽しみたい本は、印刷された形のものを買います」 I need to read quickly は books を修飾する接触節。I want to sit back and enjoy reading は ones (=books) を修飾する接触節。books ... と ones ... はどちらも buy の目的語になっている。
- ・ sit back 「(ソファなどで)くつろぐ」

【設問解説】

31

- ① あなたは、電子ブックショップが少なすぎるので、好きな電子書籍を手に入れるのが難しいと感じている
・ get access to A 「A を手に入れる」
- ② あなたは、電子書籍の形で出版されている書籍の数にどうやら満足している
- ③ あなたは、町の書店で欲しい小説が買えるので、電子ブックリーダーをまだ持っていない
- ④ あなたは、どういう種類の本が読みたいかに応じて、紙の本と電子書籍の両方を利用している
・ take advantage of A 「A を利用する」
ベティは、第1～2文で、「電子ブックリーダーを利用しているが、すべてが電子書籍になっているわけではない」と述べている。また第3文では、「紙の書籍それ自体が好きである」とも述べている。その上で、最終文において I buy books I need to read quickly in e-book form and ones I want to sit back

and enjoy reading in printed form. 「手早く読む必要のある本は電子書籍の形で買い、くつろぎながら読書を楽しみたい本は、印刷された形のものを買います」と述べている。よって、正解は④。①は、ベティが電子ブックショップの数には言及していないので、不正解。②は、第1, 2文の内容に反するので、不正解。③は、第1文でベティは「すでに電子ブックリーダーを使っている」と述べているので、不正解。

C 文補充問題

【全訳】

ミネラルウォーターは、塩類や硫黄化合物のようなさまざまな鉱物を含む泉から取れる水である。ミネラルウォーターには炭酸入りの発泡性のものもあるし、炭酸なしの非発泡性のものもある。

昔から、ミネラルウォーターは源泉で利用されるか飲料として消費されていたが、それはスパ、湯治場、井戸のような開発された場所で「温泉に入る」とか「湯治する」というような表現で言われることが多かった。spa という語はミネラルウォーターを飲料として消費するか、それに浸かる場所を表すために使われた。bath という語は主に入浴、湯治、休養にミネラルウォーターを使う場所のために使われ、well はミネラルウォーターを飲料として消費できる場所のために使われた。古代から源泉地だった多くの場所、例えばフランスのヴィシーやイギリスのバースのような所に、活気のある観光拠点が発達した。ルーマニアは、ヨーロッパの天然温泉の3分の1以上を有している所として特別な地位を享受している。古代から、ルーマニアの温泉町やホテルは観光客を呼び寄せてきた。



現代では、ミネラルウォーターが源泉地で瓶詰めされて飲料用に配送されることのほうがずっと一般的である。ミネラルウォーターを直接手に入れるために源泉地まで行くことは今では珍しいし、企業が鉱泉を所有し、利用を規制しているため、多くの場合、これは不可能だ。世界中で市販されている入手

可能なミネラルウォーターのブランドは3,000以上ある。カルシウムイオンとマグネシウムイオンが水に多く溶解していればいるほど、水はより硬いと言われている。カルシウムイオンとマグネシウムイオンがあまり溶解していない水は軟らかいと言い表される。

アメリカ食品医薬品局は、ミネラルウォーターとは少なくとも 250 ppm の総溶解固形物 (TDS) を含む水であると分類している。TDS とは、地質的、物理的に守られた地下水を源泉とする液体の中に含まれるすべての無機物と有機物の総量を表す測定単位である。もしも人がミネラルを添加していたら、それはミネラルウォーターとは分類できない。しかし、多くの場所で、「ミネラルウォーター」という用語は、水道水に対して、瓶詰めされた発泡水あるいは非発泡水を表すためにだけに使われるのが普通である。

【語句・構文解説】

◆第1段落◆

- ・ mineral water 「ミネラルウォーター」
- ・ spring 「泉」
- ・ contain 「含む」
- ・ various 「さまざまな」
- ・ mineral 「(栄養素としての) ミネラル/鉱物」
- ・ A such as B 「例えばBのようなA」
- ・ salt 「塩類」
- ・ sulfur 「硫黄(の)」
- ・ compound 「化合物/混合物」
- ・ sparkling 「発泡性の/炭酸性の」
- ・ soda 「炭酸」
- ・ still 「非発泡性の/炭酸性でない」

◆第2段落◆

- ・ traditionally 「伝統的に/慣習的に」
- ・ consume 「消費する」ここでは、ミネラルウォーターを飲むために消費するという意味で使われている。
- ・ spring source 「源泉」
- ・ refer to A as B 「AをBと呼ぶ」

【例】 The Big Dipper is referred to as the Great Bear.

北斗七星は大熊座と呼ばれる。

- ・ take the cure 「療養する」ここでは温泉での療養なので「湯治する」という意味。
- ・ spa 「スパ/ヘルスセンター」サウナなどを備えた健康施設。
- ・ bath 「浴場/湯治場」

- well 「井戸」
- term 「用語」
- bathe 「入浴する」
- primarily 「主として」
- bathing 「入浴」
- therapeutics 「湯治／治療」
- recreation 「休養／健康回復」
- well for a place where the water was to be consumed 「well はミネラルウォーターを飲料として消費できる場所のために使われた」 well の後ろに was used が省略されている。
- be to be + 過去分詞 「～されることが可能である」
- mineral water site 「源泉地」
- ancient times 「古代」
- Vichy 「ヴィシー」フランスの、オーヴェルニュ地方にある都市。温泉保養地として有名。
- Bath 「バース」イギリス南西部にある都市。温泉保養地として有名で、世界遺産にもなっている。
- bath 「風呂」はこの地名が由来。
- Romania 「ルーマニア」
- enjoy 「享受する」
- privileged 「特別な／特権のある」
- position 「地位／場所」
- home to A 「A の本拠地」

【例】 Annapolis was **home to** the Naval Academy.

アナポリスは海軍兵学校の本拠地であった。

- over A 「A 以上の」 (=more than A)
- one-third of A 「A の 3 分の 1」
- mineral thermal spring 「天然温泉」

◆第3段落◆

- modern times 「現代／近代」
- far more common 「ずっと一般的な」 far は比較級を強調する副詞。
- Traveling to the mineral water site for direct access to the water is now uncommon 「ミネラルウォーターを直接手に入れるために源泉地まで行くことは今では珍しい」 Traveling ... to the water までが動名詞句で主語。
- access to A 「A を手に入れること」
- uncommon 「珍しい」
- own 「所有する」
- restrict 「規制する／制限する」
- more than A 「A 以上」 (=over A)
- brand 「ブランド／銘柄」
- commercially 「商用に／商業上」
- available 「入手可能な」

- worldwide 「世界中で[に]」
- the + 比較級 ..., the + 比較級 -, 「…すればするほど, ますます～」

【例】 **The more** you earn, **the more** you spend.

稼ぎが増えれば増えるだけ, 出費も増える。

- calcium 「カルシウム」
- magnesium 「マグネシウム」
- ion 「イオン」
- dissolved 「溶解した」
- hard 「(水が)硬い／硬水の」 マグネシウム, カルシウムを比較的多く含んでいる水を「硬水」という。
- be said to-不定詞 「～だと言われている」
- describe A as B 「A を B と表現する」

【例】 They **described** the girl **as** being small.

彼らはその少女は小柄だと言った。

- soft 「(水が)軟らかい／軟水の」 カルシウム, マグネシウムを少量しか含まない水を「軟水」という。

◆第4段落◆

- The U.S. Food and Drug Administration 「アメリカ食品医薬品局」 食品や医薬品など, 消費者が通常の生活を行うに当たって接する機会のある製品について, その許可や違反品の取締りなどの行政を行うアメリカの政府機関。FDA。
- classify A as B 「A を B に分類する」

【例】 He **classified** this plant **as** a moss.

彼はこの植物を苔類と分類した。

- water containing at least 250 parts per million total dissolved solids (TDS) 「少なくとも 250 ppm の総溶解固形物 (TDS) を含む水」
- containing 以下は, water を修飾する現在分詞句。
- parts per million 「百万分率」 (=ppm) 微小含有率。濃度, 存在比率を表すのに使われる。
- total dissolved solids (TDS) 「総溶解固形物／不純物総溶解度」 ミネラルウォーターには, カルシウム, マグネシウム, カリウム, ナトリウム等が塩化物, 硫酸塩, 重炭酸塩, 硝酸塩, 珪酸塩の形で溶解しているが, それらのミネラル成分の総量を表す方法の 1 つ。
- total dissolved solids (TDS), which is a measure of the combined content of all inorganic and organic substances contained in a liquid originating from a geologically and physically protected underground water source 「総溶解固形物 (TDS) とは, 地質的, 物理的に守られた地下水を源泉とする液体の中に含まれるすべての無機

物と有機物の総量を表す測定単位である」 which ... source は関係代名詞節で、TDS を補足説明している。また、contained 以下は all inorganic and organic substances を修飾する過去分詞句。

measure 「測定単位」
 combined 「合計の」
 content 「含有量」
 inorganic 「無機の／鉱物の」
 organic 「有機の」
 substance 「物質」
 contain 「含む」
 liquid 「液体」
 originate from A 「A から発生する」
 geologically 「地質的に」
 physically 「物理的に」
 protected 「守られた」
 underground 「地下(の)」

- ・ add 「加える」
- ・ as opposed to A 「A とは対照的に／A と対立するものとして」

【例】 I'd rather have a small computer as opposed to a big one.

大型ではなくてむしろ小型のコンピュータが欲しい。

- ・ tap water 「水道水」

【設問別解説】

32

- ① 活気のある観光拠点が発達した
 ・ tourist center 「観光拠点」
- ② ますます多くの工場が建てられた
- ③ 激しい雨が洪水を引き起こした
 ・ flood 「洪水」
- ④ 井戸が完全に干上がった
 ・ dry up 「干上がる」

空所の後ろで、「古代から、天然温泉で有名なルーマニアの温泉町やホテルは観光客を呼び寄せてきた」と述べられているので、フランスやイギリスの昔から源泉地だった多くの場所も同様に観光地として栄えたという内容が自然な文章の流れとなる。したがって、①が正解。②③④はいずれも文脈に合わないため、不正解。

33

- ① 活気のある観光拠点がスパのような場所を開発すること
- ② 地元の人々が源泉でミネラルウォーターを利用し飲用のために消費すること
- ③ ミネラルウォーターが源泉地で瓶詰めされて飲

料用に配送されること

- ・ bottle 「瓶詰めにする」
 - ・ distribute 「配送する」
 - ・ consumption 「消費」ここでは飲むこと
- ④ 一般の人々がミネラルウォーターを採水するためにスパのある町に行くこと
 空所の後ろに、「ミネラルウォーターを直接手に入れるために源泉地まで行くことは今では珍しいし、企業が鉱泉を所有し、利用を規制しているため、多くの場合、これは不可能だ」とあり、現代では水は間接的に入手することが普通だと分かる。よって、③が正解。①②④はいずれも文脈に合わないため不正解。

34

- ① 瓶詰めされた発泡水あるいは非発泡水
- ② 海水と淡水の両方
 ・ fresh water 「淡水」
- ③ 川から集められた水
- ④ 人工添加物を含む水
 ・ artificial 「人工の」
 ・ additive 「添加物」

空所の前では、「ミネラルウォーターとは少なくとも 250 ppm の総溶解固形物(TDS)を含む水であると分類している。TDS とは、地質的、物理的に守られた地下水を源泉とする液体の中に含まれるすべての無機物と有機物の総量を表す測定単位である。もしも人がミネラルを添加していたら、それはミネラルウォーターとは分類できない」というアメリカ食品医薬品局の定義が述べられている。その後、However 「しかし」があり、一般的なミネラルウォーターの定義が、この定義ほど厳密でないことが類推できる。空所の後ろで、「水道水に対して」とあるので、ミネラルウォーターの一般的な定義は、蛇口から出る水道水に対して、瓶に詰められて売られている水を指すということになる。したがって、①が正解。②③④はいずれも本文の流れに合わないため、不正解。

第4問 図表・広告問題

問題

A 図表問題

【出典】 <http://www.oecd.org>

【全訳】

OECD の最新レポートによると、2010 年に OECD 加盟国の人口のほぼ10人に1人が移民で、これは2000年から4分の1の増加となった。2000年から2010年の間にスペインでの移民の割合は3倍になり、アイスランドとアイルランドでは2倍以上に

なった。移民の人数の大きな増加が見られなかった国は、フランス、ドイツ、オランダ、米国など、ほんの少数であった。

OECD 加盟国は、移民が社会にとけ込むのを助けるという点で、過去 10 年にわたって大きな前進をとげてきた。しかし、特に移民の子どもたちが学校での成績を上げ、仕事を見つけることがうまくいくよう改善するという点で、多くのことがこれから行われなければならない。移民の子孫の多くは、労働市場で不利な立場に置かれており、就学・就職・職業訓練をしていない人たち(いわゆるニートの集団)に入っており、それはとりわけスペイン、ベルギー、オーストリアおよびフランスで著しい。

多くの国が、高度な技術を持った移民を引き寄せることを移民政策の重要目標としてきた(図)。オーストラリア、カナダ、デンマーク、ドイツ、オランダそして英国ではみな、近年の移民の中で大学卒業者の割合が急上昇してきている。例えば、米国とフランスでは、その割合がそれぞれ 3.1 と 2.2 ポイントの増加だったのに対し、英国では 11.5 ポイントの増加だった。しかし、南ヨーロッパの国々とアイルランドはみな、新しい移民の中での高学歴者の割合が急激に減少した。例えば、ギリシアでは 3.1 ポイントの減少となった。

レポートはまた、移民の子どもたちの教育の成果に関して、国家間および各国内で、大きな差が生じていることを明らかにしている。近年行われた PISA の読解力テストによると、11 才から 16 才の間に移住した学生たちは、6 才より前に移住した学生たちより成績が低い。ベルギー、チェコ共和国、ドイツ、アイスランド、イスラエルおよびスウェーデンでは、遅く移住した者と早く移住した者との差が特に大きく、約 1 年半の学校教育に相当する差が生じている。それとは対照的に、オーストリア、ルクセンブルク、スイスおよび英国では、その差がほとんどない。移り住んだ国で早く学校に通い始めることがきわめて重要で、各国政府は、定住を計画する移民に、家族を早く連れてくるよう奨励する必要がある。移住先の国の言語に、学校と家庭の両方でより多く触れることもまた重要だ、とレポートは述べている。

【訳と語句・構文解説】

◆第 1 段落◆

Immigrants made up nearly one in ten people in OECD countries in 2010, up by a quarter since 2000, according to a new OECD report. Between

2000 and 2010 the share of immigrants in Spain tripled, and more than doubled in Iceland and Ireland. Only a few countries did not see large increases, such as France, Germany, the Netherlands and the United States.

OECD の最新レポートによると、2010 年に OECD 加盟国の人口のほぼ 10 人に 1 人が移民で、これは 2000 年から 4 分の 1 の増加となった。2000 年から 2010 年の間に、スペインでの移民の割合は 3 倍になり、アイスランドとアイルランドでは 2 倍以上になった。移民の人数の大きな増加が見られなかった国は、フランス、ドイツ、オランダ、米国など、ほんの少数であった。

- ・immigrant 「(入ってくる)移民」
- ・make up A / make A up 「A を構成する」

[例] Different qualities **make up** a man's character.

人間の性格はさまざまな特性からできている。

- ・nearly 「ほぼ～/およそ～」
- ・OECD 「経済協力開発機構」(=Organization for Economic Co-operation and Development) 1961 年に発足した先進工業国の経済協力機構。加盟国は世界 34 カ国。
- ・by A 「A(の差)だけ」
- ・quarter 「4 分の 1」
- ・according to A 「A によると」
- ・share 「占有率」
- ・triple 「3 倍になる」
- ・double 「2 倍になる」
- ・S see O 「S(場所・時代)で O が起こる」

[例] The 1970s **saw** the beginning of a technological revolution.

1970 年代にテクノロジーの革命が始まった。

- ・increase 「増加」
- ・the Netherlands 「オランダ」

◆第 2 段落◆

OECD countries have made great progress over the past decade in helping immigrants integrate into society. But much remains to be done, notably in improving how well immigrant children do at school and in finding work. Many offspring of immigrants find themselves at a disadvantage in the labor market and are among those not in education, employment or training (the so-called NEET group), particularly in Spain, Belgium,

Austria and France.

OECD 加盟国は、移民が社会にとけ込むのを助けるといって、過去 10 年にわたって大きな前進をとげてきた。しかし、特に移民の子どもたちが学校での成績を上げ、仕事を見つけることがうまくいくよう改善するという点で、多くのことがこれから行われなければならない。移民の子孫の多くは、労働市場で不利な立場に置かれており、就学・就職・職業訓練をしていない人たち(いわゆるニートの集団)に入っており、それはとりわけスペイン、ベルギー、オーストリアおよびフランスで著しい。

・ make progress 「前進する／進歩する」

[例] He has **made** great **progress** in his studies.
彼の研究は大いに進んだ。

・ over the past decade 「過去10年にわたって」

・ help A + 動詞の原形 「A が～するのを助ける／手伝う」

[例] My brother **helped** me move the desk.
私が机を動かすのを弟が手伝ってくれた。

・ integrate into A 「A にとけ込む／融合する」

・ remain to be + 過去分詞 「これから～されなければならない」

[例] Nothing **remains to be told**.
これ以上語るべきことは何もない。

・ notably 「特に／目だって」

・ in improving how well immigrant children do at school and in finding work 「移民の子どもたちが学校での成績を上げ、仕事を見つけることがうまくいくよう改善するという点で」 how well ... finding work が improve の目的語になっており、at school と in finding work はともに do well を修飾する副詞句。

improve 「改善する」

・ offspring 「子孫」 通例、単複同形で、ここでは複数扱いになっている。

・ find *oneself* at a disadvantage 「自分が不利な立場に置かれていると気づく」

[例] He found himself **at a disadvantage** in the trial.

彼は裁判で自分が不利な立場に置かれていると気づいた。

・ labor market 「労働市場」

・ those ~ 「～な人々」

・ education 「教育」

・ employment 「雇用」

・ training 「職業訓練」

・ so-called A 「いわゆる A」

・ NEET 「ニート」 義務教育を修了した後、就学も就職も職業訓練もしていない若者のこと。(=not in education, employment or training)

・ particularly 「とりわけ」

◆第3段落◆

Many countries have made attracting highly skilled migrants a key target of their immigration policy (Figure). Australia, Canada, Denmark, Germany, the Netherlands and the United Kingdom have all seen sharp increases in the proportion of university-educated graduates among recent immigrants. For example, the UK saw an increase of 11.5 percentage points, while the US and France saw increases of 3.1 and 2.2 respectively. But southern European countries and Ireland have all seen a sharp fall in the share of the highly educated among new arrivals. For example, Greece saw a decrease of 3.1 percentage points.

多くの国が、高度な技術を持った移民を引き寄せることを移民政策の重要目標としてきた(図)。オーストラリア、カナダ、デンマーク、ドイツ、オランダそして英国ではみな、近年の移民の中で大学卒業者の割合が急上昇してきている。例えば、米国とフランスでは、その割合がそれぞれ3.1と2.2ポイントの増加だったのに対し、英国では11.5ポイントの増加だった。しかし、南ヨーロッパの国々とアイルランドはみな、新しい移民の中での高学歴者の割合が急激に減少した。例えば、ギリシアでは3.1ポイントの減少となった。

・ have made attracting highly skilled migrants a key target of their immigration policy 「高度な技術を持った移民を引き寄せることを移民政策の重要目標としてきた」

make A C 「A を C にする」ここでは、動名詞句の attracting ... migrants が A, a key ... policy が C になっている。

attract 「引き付ける」

highly skilled 「高度な技術を持った」

migrant 「移民」

key 「重要な」

target 「目標」

immigration policy 「移民政策」

・ sharp 「急激な」

・ proportion 「割合」

- ・ university-educated graduate 「大学卒業者」
- ・ recent 「近年の」
- ・ percentage point 「(パーセンテージ)ポイント」
百分率で表された2つ以上の数値の差を示すための用語。たとえば、大学進学率が45%から50%に増えた場合、その数値の差をとって5ポイントの増加になる。
- ・ ... while ~ 「…だが、一方～／…だったのに対し、～」

[例] Wise men seek the truth, **while** fools despise it.

賢者は真理を求めるが、一方愚者はそれを侮る。

- ・ respectively 「それぞれ」
- ・ fall 「減少」
- ・ arrival 「到着した人」
- ・ decrease 「減少」

◆第4段落◆

The report also reveals wide differences between and within countries on the educational outcomes of immigrant children. Students who arrive between 11 and 16 years old perform worse than those who arrive before the age of 6, according to recent PISA reading tests. In Belgium, the Czech Republic, Germany, Iceland, Israel and Sweden, the difference between late and early arrival is especially large, equivalent to about a year and a half of schooling. By contrast, there is little difference in Austria, Luxembourg, Switzerland and the United Kingdom. Starting school early in the country of adoption is essential, and governments need to encourage immigrants who plan to settle to bring their families early. More exposure to the language of the host country, both at school and at home, is also key, says the report.

レポートはまた、移民の子どもたちの教育の成果に関して、国家間および各国内で、大きな差が生じていることを明らかにしている。近年行われたPISAの読解力テストによると、11才から16才の間に移住した学生たちは、6才より前に移住した学生たちより成績が低い。ベルギー、チェコ共和国、ドイツ、アイスランド、イスラエルおよびスウェーデンでは、遅く移住した者と早く移住した者との差が特に大きく、約1年半の学校教育に相当する差が生じている。それとは対照的に、オーストリア、ルク

センブルク、スイスおよび英国では、その差がほとんどない。移り住んだ国で早く学校に通い始めることがきわめて重要で、各国政府は、定住を計画する移民に、家族を早く連れてくるよう奨励する必要がある。移住先の国の言語に、学校と家庭の両方でより多く触れることもまた重要だ、とレポートは述べている。

- ・ reveal 「明らかにする」
- ・ between and within countries 「国家間および各国内で」
- ・ educational outcome 「教育の成果」
- ・ perform 「成績を上げる／事を成し遂げる」
- ・ those who arrive before the age of 6 「6才より前に移民してきた学生」 those は students を指している。
- ・ PISA 「国際学習到達度調査」 (=Programme for International Student Assessment) OECD が2000年から3年ごとに義務教育終了段階の15歳の学生を対象として、読解力、数学的リテラシー、科学的リテラシー、問題解決能力、デジタル読解力を測定するために行っているテスト。OECD内外の多くの国が参加している。
- ・ reading test 「読解力テスト」
- ・ Belgium 「ベルギー」
- ・ the Czech Republic 「チェコ共和国」
- ・ especially 「とりわけ」
- ・ equivalent to A 「Aに相当する」

[例] The price of this ring is **equivalent to** my monthly salary.

この指輪の値段は僕の給料1ヶ月分に相当する。

- ・ schooling 「学校教育」
- ・ by contrast 「対照的に」
- ・ Luxembourg 「ルクセンブルク」
- ・ Switzerland 「スイス」
- ・ adoption 「採用」ここでは「移民の受け入れ」のこと。
- ・ essential 「不可欠の」
- ・ government 「政府」
- ・ encourage A to-不定詞「Aに～するよう奨励する」ここでは、Aがimmigrants who plan to settleで、to-不定詞の部分がto bring their families earlyになっている。

[例] The nurse **encouraged** the patient to walk without crutches.

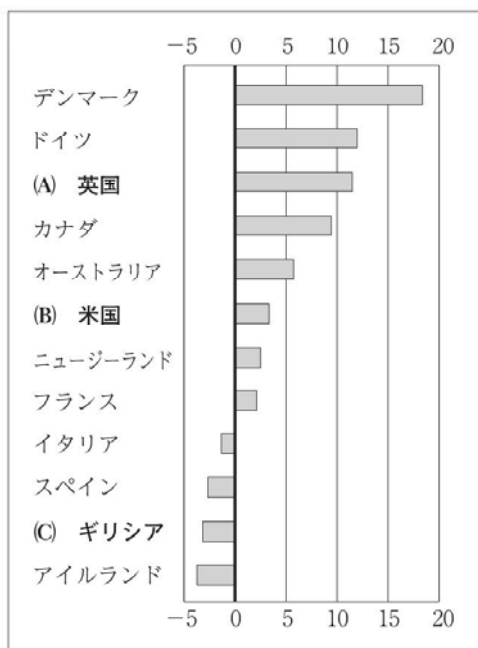
看護師は患者に松葉杖なしで歩くよう励まし

た。

- ・ plan to-不定詞「～しようと計画する」
- ・ settle「定住する」
- ・ exposure to A「Aに身をさらすこと／接すること」
- ・ host country「(移民の)受入れ国」



OECD加盟12カ国での最近の移民の中での高学歴者
2000年-2010年でのパーセンテージポイントの変化



(OECDによる移民統合指標2012を参考に作成)

【設問別解説】

問1 図の中の(A)(B)(C)の3カ国を表しているのは、次の組合せのうちのどれか? **35**

- ① (A) オーストラリア (B) ギリシア (C) 英国
- ② (A) オーストラリア (B) 英国 (C) ギリシア
- ③ (A) 英国 (B) ギリシア (C) 米国
- ④ (A) 英国 (B) 米国 (C) ギリシア

第3段落第3文に For example, the UK saw an increase of 11.5 percentage points, while the US and France saw increases of 3.1 and 2.2 respectively.「例えば、米国とフランスでは、その割合がそれぞれ3.1と2.2ポイントの増加だったのに対し、英国では11.5ポイントの増加だった」とあり、図を見ると(A)がほぼ12ポイント、(B)がほぼ3ポイントになっているので、(A)は英国、(B)は米国ということになる。また、同段落第5文に For example, Greece saw a decrease of 3.1 percentage points.「例えば、ギリシアでは3.1ポイントの減少となっ

た」とあり、グラフでは(C)がほぼ3ポイントのマイナスなので、(C)がギリシアになる。したがって、④が正解。

問2 OECDのレポートによると、移民の子どもたちの学校での成績に影響を与えるのはどの側面か?

36

- ① 受入れ国に歓迎されるほど十分に健康であること。
- ② 両親から自立できる十分な年齢になっていること。

・ independent of A「Aから自立して」

- ③ 特権的な学校や大学に通えるほど十分裕福であること。
- ④ 新たな言語を学び始めるのに十分若いこと。

第4段落全体の内容が、「年齢の若い移民の方が教育効果が高い」という主旨であり、とりわけ第5～6文 Starting school early in the country of adoption is essential, and governments need to encourage immigrants who plan to settle to bring their families early. More exposure to the language of the host country, both at school and at home, is also key, says the report.「移り住んだ国で早く学校に通い始めることがきわめて重要で、各国政府は、定住を計画する移民に、家族を早く連れてくるよう奨励する必要がある。移住先の国の言語に、学校と家庭の両方でより多く触れることもまた重要だ、とレポートは述べている」から、④が正解。①の「健康状態」、②の「親からの自立」、③の「経済的余裕」は、本文中に該当する記述がないので、いずれも不正解。

問3 次の記述のうちどれが正しくないか? **37**

- ① 各国政府は、移民する人々に11才から16才の間に移住することを奨励すべきだ。
- ② さまざまな専門技術を持った移民は、OECD加盟国で歓迎される傾向にある。

・ technical skills「専門技術」

- ③ 2010年にはアイスランドとアイルランドの移民の割合は2000年の時の2倍以上だった。
- ④ 移民の若者は、ニートのグループに入る可能性が高い。

・ be likely to-不定詞「～する可能性が高い」

第4段落第2文 Students who arrive between 11 and 16 years old perform worse than those who arrive before the age of 6, according to recent PISA reading tests.「近年行われたPISAの読解力テストによると、11才から16才の間に移住した学生たちは、6才より前に移住した学生より成績

が低い」より、11才から16才の間ではなく、もっと若い頃に移住した人の成績の方がよいと分かるし、第4段落第5文 Starting school early in the country of adoption is essential, and governments need to encourage immigrants who plan to settle to bring their family early. 「移り住んだ国で早く学校に通い始めることがきわめて重要で、各国政府は定住を計画する移民に、家族を早く連れてくるよう奨励する必要がある」より、①は本文の内容と一致しない。よって①が正解となる。②は、第3段落第1文 Many countries have made attracting highly skilled migrants a key target of their immigration policy (Figure). 「多くの国が、高度な技術を持った移民を引き寄せることを移民政策の重要目標としてきた(図)」に一致するので、不正解。③は、第1段落第2文 Between 2000 and 2010 the share of immigrants in Spain tripled, and more than doubled in Iceland and Ireland. 「2000年から2010年の間に、スペインでの移民の割合は3倍になり、アイスランドとアイルランドでは2倍以上になった」に一致するので、不正解。④は、第2段落第3文 Many offspring of immigrants find themselves at a disadvantage in the labor market and are among those not in education, employment or training (the so-called NEET group), particularly in Spain, Belgium, Austria and France. 「移民の子孫の多くは、労働市場で不利な立場に置かれており、就学・就職・職業訓練をしていない人たち(いわゆるニートの集団)に入っており、それはとりわけスペイン、ベルギー、オーストリアおよびフランスで著しい」に一致するので、不正解。

B 広告問題

【全訳】

格安航空券と航空運賃

今すぐ航空券が10ドル割引に クーポンを使うとさらに15ドルお得に

航空券の特別提供

クーポンコード：UCANFLY15

予約の際に上のクーポンコードをコピーし、クーポンコード欄に貼り付けてください。

有効期限：2013年5月21日

格安航空券

ワンワントラベルでは、特選航空券の割引をご提供します。特選航空運賃で、正規運賃から即座に10ドルの値引が受けられます。お友だちとの冒険旅行をご計画の場合も、ロマンチックな短期休暇を計画される場合も、今すぐお探し下さい。世界トップクラスの目的地への信じがたい低料金の航空券を、ワンワントラベルでご利用下さい。

大手航空会社の格安航空券

お急ぎ下さい！ ご予約期限：2013年5月21日

ご旅行の終了期限：2013年8月21日

運賃はすべて往復運賃で、燃料サーチャージ、当社のサービス料が含まれますが、税金は含まれません。

122ドル以上の往復運賃例

出発地	目的地	運賃	出発地	目的地	運賃
ロングビーチ	サンフランシスコ	122ドル	フェニックス	ミネアポリス	168ドル
フォート ローダーデール	シカゴ	142ドル	マイアミ	サンペドロスーラ	189ドル
フィラデルフィア	オーランド	142ドル	デトロイト	ラスベガス	221ドル
フォート ローダーデール	ナッソー	142ドル	サンフランシスコ	プエルトバジャルタ	269ドル
ロサンゼルス	デンバー	162ドル	ロサンゼルス	ホノルル	394ドル

上記の運賃はすべて、10ドルの割引が適用された後のものです。

【語句・構文解説】

- ・ flight ticket 「航空券」
- ・ airfare 「航空運賃」
- ・ save 「節約する／(買い物で)得する」
- ・ instantly 「即座に／すぐに」
- ・ additional 「追加の／さらなる」
- ・ coupon 「クーポン／優待券」
- ・ offer 「提供」
- ・ airline 「航空会社」
- ・ code 「番号／暗号」
- ・ paste 「貼り付ける」
- ・ book 「予約する」
- ・ valid 「有効な」
- ・ selected 「えり抜きの」
- ・ discount 「割引」
- ・ regular price 「通常価格」
- ・ adventurous 「冒険に満ち溢れた」
- ・ pal 「親友」
- ・ romantic 「恋愛の／ロマンチックな」
- ・ getaway 「短い休暇／逃走」
- ・ search 「探すこと／検索」
- ・ take advantage of A 「A を利用する」

【例】 **Take full advantage of** educational opportunities to succeed in life.

人生で成功するために、最大限に教育の機会を活用しなさい。

- ・ incredibly 「信じられないほど」
- ・ world-class 「世界で一流の」
- ・ destination 「目的地」
- ・ major 「大手の」
- ・ hurry 「急ぐ」
- ・ complete 「完了させる」
- ・ fare 「運賃」
- ・ round trip 「往復旅行」
- ・ include 「含む」
- ・ fuel surcharge 「燃料サーチャージ」 surcharge は「追加料金」の意味。
- ・ service fee 「サービス料」
- ・ exclude 「含まれない／除外する」
- ・ tax 「税金」
- ・ display 「示す」
- ・ apply 「適用する」

【設問別解説】

問1 この旅行会社のサービスについてどれが正しいか？ **38**

- ・ agency 「旅行会社」
- ① 会員カードを持っている人だけがインターネット

トで予約できる。

- ・ online 「インターネットを介して」
- ② 税金は運賃に含まれていない。
- ③ この旅行会社は片道旅行だけを提供している。
 - ・ one-way 「片道の」
- ④ 格安航空券をオンラインで買うことができない。

表の料金見本の上にある All fares are round-trip, and include fuel surcharges and our service fees, but exclude taxes. 「運賃はすべて往復運賃で、燃料サーチャージ、当社のサービス料が含まれますが、税金は含まれません」より、②が正解。①は、この広告の中に membership cards 「会員カード」のことが述べられていないので、不正解。③は、表に Sample Round Trip Fares starting at \$122 「122ドル以上の往復運賃例」があり、往復旅行も提供していることが分かるので、不正解。④は、クーポンコードの下に Copy and paste the coupon code into Coupon code box when booking. 「予約の際に上のクーポンコードをコピーし、クーポンコード欄に貼り付けてください」とあることから、この広告それ自体がオンラインでの格安航空券の申し込みを案内するものなので、不正解。

問2 このページに列挙されている割引料金チケット価格の1つを利用できるのは誰か？ **39**

- ① 2013年8月31日に旅行する予定の夫婦。
 - ・ married couple 「夫婦」
- ② 2013年5月31日にこのサイトを見る中年男性。
 - ・ middle-aged 「中年の」
- ③ ロサンゼルスに住んでいて6月にホノルルを訪れる計画をしている人。
- ④ 100ドルしかお金を払う余裕がない若者。
 - ・ can afford to-不定詞 「～する余裕がある」
 - ・ no more than A 「わずかに A」 (=only A)

料金表の右下に Los Angeles Honolulu \$394 「ロサンゼルス ホノルル \$394」という往復便があるので、③が正解。①は、表の2行目に Travel must be completed by: August 21, 2013 「ご旅行の終了期限：2013年8月21日」とあり、8月31日はその期限を過ぎているので、不正解。②は、表の2行目に Hurry! Book by : May 21, 2013 「お急ぎ下さい！ ご予約期限：2013年5月21日」とあり、5月31日はその期限を過ぎているので、不正解。④は、表の4行目に Sample Round Trip Fares starting at \$122 「122ドル以上の往復運賃例」とあり、少なくとも \$122 と税金を払わなければならないので、不正解。

問3 ブラウン氏はロサンゼルスに住んでいて、6月5日にデンバーへ行き、翌日戻る予定である。彼は5月10日にインターネットで、クーポンを使って予約をする。彼は税金以外にいくら払うことになるか？ **40**

- ① \$137
- ② \$147
- ③ \$152
- ④ \$162

ブラウン氏の予約日も旅行予定日も、ともに期限内なので、料金表の中の Los Angeles Denver \$162 「ロサンゼルス デンバー \$162」という往復便を利用できる。クーポンを利用し\$15の追加割引が得られるので、 $\$162 - \$15 = \$147$ となり、これが税金以外に払うことになる金額となるので、②が正解。表の欄外の All fares displayed above are after the \$10 discount has been applied. 「上記の運賃はすべて、10ドルの割引が適用された後のものです」という説明から、\$10の割引は既に済んでいるので、①と③は不正解。④は、クーポンを利用しない場合の料金なので、これも不正解。

第5問 ヴィジュアル問題

問題

【全訳】

ジョージの話

私の名前は、ジョージ・スミスです。20年ほど前にニューヨークの大学を卒業した後、日本の中部にある都市に2年間住みました。その間、そこで大学に通いました。というのはアメリカでは日本研究を専攻していたからです。アメリカに戻った後、15年間小学校の教員として働きました。しかし、日本への関心が薄れることはなく、日本文学を研究するために日本で通っていた大学に戻りたいと思いました。

20年ぶりに私はその都市を訪れました。最も私を驚かせたことは駅周辺がすごく変わったということでした。以前そこにいた時にはなかった、いくつかの新しい高層ビルがありました。私の注意を特に引いたのは、駅の真ん前にあるツインタワーでした。もう一つ、「スパイラルタワーズ」と呼ばれている新しいビルもありました。これらの発展を見て、この都市は商業的な中心地となっているだけでなく、おしゃれな街になっているなあと思いました。

しばらく駅周辺を歩き回り、大学時代に住んでいた辺りを訪れた後、当時、滞在中に私をとっても助けてくれた教授を訪ねました。彼は日本文学の教授で、

夏目漱石に関する私の論文に対して多くのアドバイスをしてくれました。教授と奥様は自宅に私を温かく迎えてくれ、後で伝統的な日本料理店で食事をごちそうしてくれました。そこは私が20年前に滞在していた時、彼が私を連れて行ってくれた所で、ありがたく、とても懐かしい気持ちになりました。当時よちよち歩きの赤ちゃんだった息子さん現在が大学に通っていると聞いた時には、時の流れるのは速いものだと感じないではいられませんでした。

アキコの話

私の名前はアキコ・オカダです。日本の大学を卒業した後、博士課程も含め、6年間アメリカの大学に行きました。私はそこで出会ったアメリカ人男性と結婚し、今では2人の子どもがいます。先月、私は20年ぶりに故郷に戻ってきました。私が不在の間に町がすごく変わったと本当に驚きました。

私が最も驚いたのは駅前にそびえるビル群でした。私が小さな子どもだった時にはあんな高層ビルはありませんでした。しかし、私が生まれ育った駅裏に行くと、そこはあまり変わっていませんでした。そこは、昔ながらの商店街で、八百屋、果物屋、仕立屋、小さな映画館が狭い通りに並んでいました。そこは私が20年前に日本を去ったときのままでした。店の一つを訪れると、店主が温かく挨拶をしてくれ、町の古い地区の連帯感を感じて気持ちが和らぎました。

その後、この都市を訪れる多くの観光客がするように、その都市の城、水族館、動物園そして植物園を訪れました。最も興味を持ったのは水族館でした。私の大学での専攻は海洋生物学で、今の仕事は海洋動物の研究に関係しています。本当に世界でも一流の水族館だなあと感心しました。アメリカの水族館では見られない海洋動物を間近で見るととても楽しみました。歴史に興味のある夫は城に最も興味を示し、子どもたちは動物園の動物を見て楽しんでいるように思えました。子どもたちは、それまで見たことのないコアラに特に感動していましたが、コアラはまったく動き回らなかったのも、すぐに飽きてしまいました。

【語句・構文解説】

◆ジョージの話◆

- ・ graduate from A 「Aを卒業する」
- ・ attend 「(学校などに)通う」

- ・major in A 「A を専攻する」
- [例] I **am majoring in** economics.
私は経済学を専攻しています。
- ・Japan Studies 「日本研究」日本の歴史や文化を研究する学問。
 - ・elementary school 「小学校」
 - ・disappear 「消える」
 - ・literature 「文学」
 - ・surprise 「驚かせる」
 - ・especially 「特に」
 - ・draw *one's* attention 「人の注意を引く」
 - ・in front of A 「A の前に」
 - ・call A C 「A を C と呼ぶ」
 - ・development 「発展」
 - ・commercial center 「商業的中心」
 - ・wander around A 「A を歩き回る」
 - ・for a while 「しばらくの間」
 - ・neighborhood 「地区／近所」
 - ・professor 「教授」
 - ・thesis 「論文」
 - ・welcome 「歓迎する」
 - ・treat A to B 「A に B をごちそうする」

[例] He **treated me to** a drink.

彼が1杯おごってくれた。

- ・traditional 「伝統的な」
- ・grateful 「ありがたく思って」
- ・rather 「むしろ／かなり」
- ・nostalgic 「懐かしい／郷愁の」
- ・toddler 「よちよち歩き幼児／歩き始めの幼児」
- ・cannot help ~ing 「～せずにはいられない」

[例] I **can't help laughing** at her.

彼女を笑わずにはいられない。

- ・fly 「すばやく過ぎる」(fly-flew-flown)

◆アキコの話◆

- ・including A 「A を含んで」
- ・doctoral course 「博士課程」
- ・for the first time in twenty years 「20年ぶりに」
- ・a cluster of A 「A の群れ／かたまり」
- ・raise 「(人などを)育てる」
- ・relieved 「安心した／ほっとした」
- ・district 「地区」
- ・greengrocer's 「八百屋」
- ・tailor's 「仕立屋／注文服店」
- ・narrow 「狭い」
- ・remain C 「C のままである」
- ・as A was 「以前の A のように」
- ・soothing 「気持ちを和らげる／落ち着かせる」

- ・community spirit 「連帯感／帰属意識」
- ・castle 「城」
- ・aquarium 「水族館」
- ・botanical garden 「植物園」
- ・major 「専攻」
- ・marine biology 「海洋生物学」
- ・present 「現在の」
- ・involve 「含む／伴う／関係する」
- ・research 「研究」
- ・impress 「感動させる／感心させる」
- ・up close 「間近で」
- ・get bored of A 「A に飽きる」
- ・move around 「動き回る」

【設問別解説】

問1 ジョージはどうして日本のその都市に戻ろうと決めたのか？ **41**

- ① 日本語をやり直すため。
・brush up 「(忘れかけている外国語などを)やり直す／磨き直す」
- ② 日本料理店で食事をするため。
- ③ **日本文学を研究するため。**
- ④ 彼を助けてくれた教授を訪ねるため。

ジョージの話の第1段落第5文に I wanted to return to the university I had attended in Japan in order to study Japanese literature 「日本文学を研究するために日本で通っていた大学に戻りたいと思いました」とあるので、③が正解。

問2 **42** とき、アキコは安心した。

- ① 子どもたちが城を訪れて楽しんでいるのを見た
- ② 駅前の高層ビルを見た
- ③ **自分の生まれ育った地域を訪れた**
- ④ 水族館で動物を見た

アキコの話の第2段落第3文に But when I visited the area behind the station, where I was born and raised, I was relieved to find that not much had changed there. 「しかし、私が生まれ育った駅裏に行くと、そこはあまり変わっていませんでした」とあるので、③が正解。

問3 ジョージとアキコの2人とも **43** に感動した。

- ① 日本文学と海洋動物
- ② **日本のある人たちの態度**
・attitude 「態度」
- ③ 人を退屈にさせる眠そうな動物園のコアラ
- ④ 駅裏の古い地区の連帯感

ジョージの話の第3段落第3・4文に, The professor and his wife welcomed me warmly into

their home and later treated me to dinner at a traditional Japanese restaurant. It was a place he had taken me to during my stay twenty years ago, and I felt grateful to him and rather nostalgic. 「教授と奥様は自宅に私を温かく迎えてくれ、後で伝統的な日本料理店で食事をごちそうしてくれました。そこは私が20年前に滞在していた時、彼が私を連れて行ってくれた所で、ありがたく、とても懐かしい気持ちになりました」とある。また、アキコの話の第2段落第6文に、When I visited one of the shops, the owner said hello to me warmly, and it was soothing to feel the community spirit in an old part of town. 「店の一つを訪れると、店主が温かく挨拶をしてくれ、町の古い地区の連帯感を感じて気持ちが和らぎました」とあり、ジョージもアキコも出会った日本人の態度に心を動かされていることが分かるので、②が正解。

問4 次の記述のうちどれが正しいか？ [44]

- ① アキコは20年ぶりにこの都市を見物していた。
- ② アキコはこの都市のものが何もまったく変わっていないのに驚いた。
- ③ ジョージは初めてこの都市を訪れた。
- ④ アキコが結婚したのはジョージだった。

アキコの話の第1段落第4文に、Last month I went back to my hometown for the first time in twenty years. 「先月、私は20年ぶりに故郷に戻ってきました」とあるので、①が正解。②は駅前が変わったと述べられているので、不可。③は、ジョージは日本を再訪したとあるので、不可。④は2人の話の中で何も述べられていないので、不可。

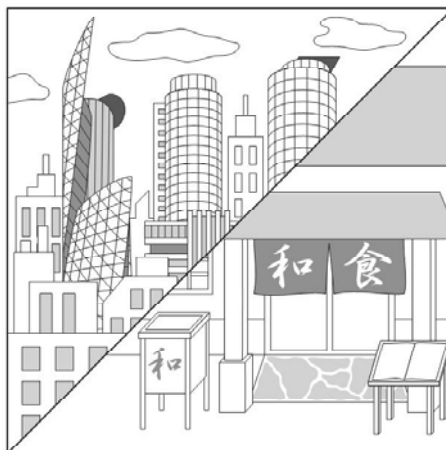
問5 ジョージが話の中で述べていた2つの経験を最もよく表しているのは、次の絵の組み合わせのどれか？ [45]

ジョージの話の中で、ジョージが経験したと述べていることは以下のことである。

- 1. 新しいビルが立ち並ぶ駅周辺を歩き高層ビル群に驚く。
- 2. 大学時代に住んでいた所に行く。
- 3. 世話になった教授を訪ねる。
- 4. 日本料理店へ行く。

よって、「高層ビルと日本料理店」の描かれている①が正解。

①



第6問 長文読解問題

問題

【出典】 From Reading to Writing (PEARSON Longman)

【全訳】

- (1) 研究者によって、現代の男性について興味深い発見がなされている — 彼らは外見に多くの時間とお金を費やしているのだ。今日、男性用化粧品の全世界での売り上げは年間何十億ドルにも達しており、この業界が衰える気配はない。これは、現代の男性がどんどん自分の外見を気にするようになってきている証拠なのだろうか？ 男性がおしゃれを気にするようになってきているのは新しい現象だと思える人もいるかもしれないが、これまでの歴史を見てみると、実は、男たちは何千年の間ずっと自分の外見を気にしていたことが分かる。
- (2) おしゃれな男性について最初に記録された例は紀元前およそ1万年のことで、古代エジプトにおいてであった。エジプト人は清潔さと健康の大切さを強調した。男性は砂漠の暑い日差しと乾燥した風から体を守るために、皮膚にオイルやクリームを塗った。体に香水をつけていただけでなく、目、唇、頬、爪に塗るための色のついた化粧品の特別なびんが入った自分専用の化粧箱も持っていた。こうしたことはすべて、他の人に感銘を与えるためではなく、むしろ古代の神々を喜ばせておくために行われた。
- (3) 古代ギリシア人もまた、男性の健康と美を価値あるものと考えていたが、エジプト人とは対照的に、ギリシア人が化粧品を用いたのは純粋に美的な理由のためであった。ギリシア人男性は、花から作られたオイルを皮膚に塗り、ギリシアの王、アレクサンドロス大王が紀元前332年にエジプトを征服するとすぐに、エジプトのオイルを使うよ

うになった。アレクサンドロスはオイルを用いることをギリシアの日常生活で一般的な習慣にした人物である。遠征時代に、彼は植物の切り枝を取ってそれをアテネに送ったが、それはそこで栽培されて、男性が入浴の前後に用いる香水や皮膚につけるさまざまなオイルに加工された。アレクサンドロスの化粧品に対する思いは非常に強かったので、パルシア王のダレイオスを打ち負かしたとき、化粧クリームや香水の入った王の化粧箱を勝利の印として捨ててしまったほどである。

(4) 紀元後100年ごろ、ローマ人は男性用化粧品をまったく新しいレベルにまで引き上げた。ギリシア人と同じように、ローマ人の男性も入浴の前後にスキンオイルを用いたが、彼らはまた顔や髪を美しく見せることにも熱心だった。爪を磨くのにヒツジの脂肪と血液を混ぜ合わせたものを用い、若く見せるためにしばしば髪を金髪に染めた。彼らは独自のアイシャドウ、ほお紅、そして顔を白くするためのおしろいを持っていた。ローマ人にとって、男性をより魅力的にしようとするためには、どんなことをしても構わなかったように思われる。虚栄心には否定的な意味合いはなく、むしろ、健康と美の自然な結果だとみられていた。

(5) 16世紀のイギリスでは、男性の美を強調することは金銭的な地位と直接的に結びついていた。裕福なイギリス人の男性は、青白い顔は富の印だと信じていたので、顔を白くするおしろいを使っていた。皮膚を健康に保つことは、ワインの風呂に入り、皮膚にオイルを塗り、しわを隠すために顔に卵とハチミツのパックをすることから成る、凝った手順だった。公式の場では、男性は口紅を塗り、髪を脱色し、かつらを被ることによって、さらに見栄えが良くなるようにした。

(6) 歴史は繰り返すとはよく言われることだが、人々の考え方や価値観が時とともに変化し、文化と文化が互いに交われれば、流行も生まれては消える。現代の男性が皮膚や髪の手入れや化粧品に関心を持つことは新しい現象ではない。今日男性が買うようになっているアイクリーム、顔パック、保湿用クリームは単に種類が異なるだけで、1万2千年前に始まったのと同じ考え方である。流行を追う男たちの歴史を見ると、世の中が変われば変わるほど、彼らは同じままでとどまっていることが分かる。

【訳と語句・構文解説】

◆第1段落◆

(1) Researchers have made an interesting discovery about modern-day men — they spend a lot of time and money on their appearance. Today, global sales of male grooming products bring in billions of dollars a year, and the industry is not expected to slow down. Is this a sign that the modern man is becoming increasingly concerned about his appearance? Some people might think that fashion-conscious men are a new phenomenon, but a look through history reveals that men have actually been concerned about their looks for thousands of years.

(1) 研究者によって、現代の男性について興味深い発見がなされている — 彼らは外見に多くの時間とお金を費やしているのだ。今日、男性用化粧品の全世界での売り上げは年間何十億ドルにも達しており、この業界が衰える気配はない。これは、現代の男性がどんどん自分の外見を気にするようになってきている証拠なのだろうか？ 男性がおしゃれを気にするようになってきているのは新しい現象だと思う人もいるかもしれないが、これまでの歴史を見てみると、実は、男たちは何千年もの間ずっと自分の外見を気にしていたことが分かる。

- ・ researcher 「研究者／調査者」
- ・ make a discovery 「発見をする」
- ・ interesting 「興味深い／面白い」
- ・ modern-day 「現代の」
- ・ spend A on B 「A(時間・お金)をBに費やす」

[例] My mother never **spends** any money on herself.

私の母は自分のことにはまったくお金を使わない。

- ・ appearance 「外見／容貌」 (=look)
- ・ global 「世界的な」
- ・ sales 「売上」
- ・ male 「男性の」
- ・ grooming product 「化粧品」 groom は「髪などをきれいに整える」の意味。
- ・ bring in A / bring A in 「A(利益・金額)をもたらす」
- ・ billions of dollars a year 「年に何十億ドルも」 a year は「1年につき」の意味。
- ・ industry 「業界／産業」ここでは the industry は

「男性用化粧品業界」を指す。

- ・ be expected to-不定詞「～すると予期[期待]されている」
- ・ slow down 「衰える」
- ・ a sign that SV ... 「…という証拠/兆候」
- ・ become concerned about A 「A に関心を持つようになる」

[例] Jane **became concerned about** many things in life.

ジェーンは人生のいろいろなことに関心を持つようになった。

- ・ increasingly 「だんだんと/ますます」
- ・ fashion-conscious 「おしゃれを気にする」
conscious は「意識した」の意味。
- ・ phenomenon 「現象」
- ・ a look through A reveals that SV ... 「A を通して見てみると…であると分かる」いわゆる「無生物主語」の構文で、直訳すると「A を通して見ることは…であることを明らかにする」となる。
- ・ actually 「実は/実際」
- ・ thousands of years 「何千年も」

◆第2段落◆

(2) The first documented cases of fashionable men occurred around 10,000 BC in ancient Egypt. The Egyptians stressed the importance of good hygiene and health. Men applied oils and creams to their skin to protect themselves from the hot sun and dry winds of the desert. In addition to the perfumes they wore, men also had their own makeup boxes that contained special jars of colored makeup which they applied to their eyes, lips, cheeks, and nails. All of this was done not to impress others but rather to keep their ancient gods happy.

(2) おしゃれな男性について最初に記録された例は紀元前およそ1万年のことで、古代エジプトにおいてであった。エジプト人は清潔さと健康の大切さを強調した。男性は砂漠の暑い日差しと乾燥した風から体を守るために、皮膚にオイルやクリームを塗った。体に香水をつけていただけでなく、目、唇、頬、爪に塗るための色のついた化粧品の特別なびんが入った自分専用の化粧箱も持っていた。こうしたことはすべて、他の人に感銘を与えるためではなく、むしろ古代の神々を喜ばせておくために行われた。

- ・ documented 「記録された」 過去分詞で cases を

修飾している。

- ・ case 「事例」
- ・ fashionable 「おしゃれな/流行した」
- ・ occur 「起こる」
- ・ around A 「およそ A」
- ・ ~ BC 「紀元前~年」 (=before Christ)
- ・ ancient 「古代の」
- ・ Egyptian 「エジプト人」
- ・ stress 「強調する/重視する」
- ・ hygiene 「衛生/清潔さ」
- ・ health 「健康」
- ・ apply A to B 「A(化粧品・薬など)を B に塗る」
- ・ skin 「皮膚」
- ・ protect A from B 「A を B から守る」
- ・ desert 「砂漠」
- ・ in addition to A 「A に加えて」

[例] **In addition to** the rough seas, they had a thick fog.

荒れ狂った海に加えて霧が深かった。

- ・ the perfumes they wore 「彼らがつけていた香水」 they wore は the perfumes を修飾する接触節。また、wear は「衣類」以外に「香水」などをつける場合にも用いる。

perfume 「香水」

- ・ their own makeup boxes that contained special jars of colored makeup which they applied to their eyes, lips, cheeks, and nails 「目、唇、頬、爪に塗るための色のついた化粧品の特別なびんが入った自分専用の化粧箱」 that 以下は先行詞 their own makeup boxes を修飾する関係代名詞節。which 以下は先行詞 colored makeup を修飾する関係代名詞節。

makeup 「化粧(品)」

contain 「含む/入っている」

jar 「びん」

colored 「色のついた/着色された」

lip 「唇」

cheek 「頬」

nail 「爪」 (=fingernail)

- ・ not A but rather B 「A ではなく、むしろ B」
- ・ impress 「印象づける/感銘を与える」
- ・ keep A + 形容詞 「A を~のままにしておく」
- ・ god 「神」

◆第3段落◆

(3) The ancient Greeks also valued male health and beauty, but in contrast to the Egyptians,

the Greeks' use of cosmetics was for purely aesthetic reasons. Greek men applied flower-based oils to their skin and quickly adopted Egyptian oils after the Greek king Alexander the Great took over Egypt in 332 BC. Alexander was the man responsible for making the use of oils common practice in daily Greek life. During his conquests, he would take plant cuttings and send them to Athens, where they were grown and made into perfumes and various skin oils for men to use before and after bathing. Alexander felt so strongly about cosmetics that when he defeated King Darius of Persia, he even threw away the king's makeup box of ointments and perfumes as a symbol of victory.

- (3) 古代ギリシア人もまた、男性の健康と美を価値あるものと考えていたが、エジプト人とは対照的に、ギリシア人が化粧品を用いたのは純粋に美的な理由のためであった。ギリシア人男性は、花から作られたオイルを皮膚に塗り、ギリシアの王、アレクサンドロス大王が紀元前332年にエジプトを征服するとすぐに、エジプトのオイルを使うようになった。アレクサンドロスはオイルを用いることをギリシアの日常生活で一般的な習慣にした人物である。遠征時代に、彼は植物の切り枝を取ってそれをアテネに送ったが、それはそこで栽培されて、男性が入浴の前後に用いる香水や皮膚につけるさまざまなオイルに加工された。アレクサンドロスの化粧品に対する思いは非常に強かったので、ペルシア王のダレイオスを打ち負かしたとき、化粧クリームや香水の入った王の化粧箱を勝利の印として捨ててしまったほどである。

- value 「価値あるもの考える」
- beauty 「美／美しさ」
- in contrast to A 「A とは対照的に」

[例] **In contrast to** yesterday's heat, today is extremely cool.

昨日の暑さとは対照的に、今日は非常に涼しい。

- cosmetic 「化粧品」
- for a ~ reason 「～な理由で」
- aesthetic 「美的な」
- ~-based 「～を基礎とした／～を材料とした」
- adopt 「採用する」
- Alexander the Great 「アレクサンドロス大王」

(356BC-323BC)マケドニアの王。ギリシア、エジプト、ペルシア帝国やアジアの広範な地域を征服。アレクサンドリアを建設した。

- take over A / take A over 「A を奪い取る／A (家業など)を引き継ぐ」第2問A 問10 P5 参照。
- the man responsible for making the use of oils common practice in daily Greek life 「オイルを用いることをギリシアの日常生活で一般的な習慣にした人物」 responsible 以下は the man を修飾する形容詞句。

(be) responsible for ~ing 「～したことに責任のある」

[例] Profits should be shared with those **responsible for earning** them.

利益はそれを獲得するのに功績のあった者と分け合うのがよい。

make A C 「A を C にする」 the use of oils が A で、common practice in daily Greek life が C に当たる。

common 「一般的な／ありふれた」

practice 「習慣／行い」

- conquest 「征服」
- would + 動詞の原形 「よく～したものだ」過去の習慣を表す。
- plant cuttings 「植物の切り枝」
- Athens 「アテネ」
- where they were grown and made into ... 「そこでそれらは栽培され…に加工された」この部分は先行詞 Athens に補足説明を加える、非制限用法の関係副詞節。

be made into A 「A に加工される」

[例] Barley can **be made into** beer.

大麦からビールが製造される。

- perfumes and various skin oils for men to use 「男性が用いる香水や皮膚につけるさまざまなオイル」 for 以下は perfumes ... oils を修飾する形容詞用法の to-不定詞句。

various 「さまざまな」

for A to-不定詞 「A が～するための」

- before and after A 「A の前後に」
- bathing 「入浴」<bathe 「入浴する」
- so ~ that SV ... 「とても～なので…」
- strongly 「強く」
- defeat 「打ち負かす」

• King Darius 「ダレイオス王」ペルシア王のダレイオス三世(380BCごろ-330BC)のこと。アケメネス朝最後の王。アレクサンドロス大王にイッソス

の戦い、次いでアルベラの戦いで大敗し、家臣に暗殺され、帝国は滅亡した。

- ・ Persia 「ペルシア」 イランの旧称。
- ・ throw away A / throw A away 「A を捨てる」
- ・ ointment 「化粧クリーム／軟膏^{みんこう}」
- ・ symbol 「印／象徴」
- ・ victory 「勝利」

◆第4段落◆

(4) Around 100 AD, the Romans took men's grooming products to a whole new level. Like the Greeks, Roman men used skin oils before and after bathing, but they were also passionate about the beauty of their face and hair. They used a combination of sheep's fat and blood on their fingernails for nail polish and frequently dyed their hair blond to make themselves appear younger. They had their own versions of eye shadow, blush for the cheeks, and powder for whitening the face. For the Romans it seems nothing was off limits in their search to make men more attractive. Vanity did not have a negative connotation, but instead was viewed as a natural consequence of health and beauty.

(4) 紀元後100年ごろ、ローマ人は男性用化粧品をまったく新しいレベルにまで引き上げた。ギリシア人と同じように、ローマ人の男性も入浴の前後にスキンオイルを用いたが、彼らはまた顔や髪を美しく見せることにも熱心だった。爪を磨くのにヒツジの脂肪と血液を混ぜ合わせたものを用い、若く見せるためにしばしば髪を金髪に染めた。彼らは独自のアイシャドウ、ほお紅、そして顔を白くするためのおしろいを持っていた。ローマ人にとって、男性をより魅力的にしようとするためには、どんなことをしても構わなかったように思われる。虚栄心には否定的な意味合いはなく、むしろ、健康と美の自然な結果だとみられていた。

- ・ ~AD 「紀元後~年」 (=Anno Domini)
- ・ take A to a ~ level 「A を~なレベルにする」
- ・ whole 「まったく」
- ・ be passionate about A 「A に熱心である」
- ・ combination 「化合物／混ぜ合わせたもの」
- ・ fat 「脂肪」
- ・ blood 「血液」
- ・ polish 「磨くこと」
- ・ frequently 「頻繁に」

- ・ dye A C 「A(髪)をC(色)に染める」
- ・ blond 「金髪の」
- ・ make themselves appear younger 「自分をより若く見えるようにする」
make A+動詞の原形「A に~させる」
appear+形容詞「~に見える」 (=look+形容詞)
- ・ one's own versions of A 「~独自の A」 version は「型／版」の意味。
- ・ blush 「ほお紅」
- ・ powder 「おしろい／粉」
- ・ whiten 「白くする」
- ・ it seems (that) SV ... 「...であるように思われる」
- ・ nothing was off limits in their search to make men more attractive 「男性をより魅力的にしようとするためには、どんなことをしても構わなかった」
off limits 「禁止の」
in one's search to-不定詞「~しようとするためには」
attractive 「魅力的な」
- ・ vanity 「虚栄心／虚飾／うぬぼれ」
- ・ negative 「否定的な」
- ・ connotation 「言外の意味」
- ・ instead 「そうではなくて」
- ・ view A as B 「A を B とみなす」 ここでは受け身になっている。

[例] I view his advice as valuable.

彼の忠告は貴重なものだと思っている。

- ・ consequence 「結果」

◆第5段落◆

(5) In 16th-century England, the emphasis on male beauty was directly tied to financial status. Rich English men would use face-whitening powder because they believed a pale face was a sign of wealth. Keeping their skin healthy was an elaborate procedure that consisted of bathing in wine, applying oils to the skin, and using an egg and honey mask on the face to hide wrinkles. On formal occasions, men further enhanced their appearance by using lipstick, bleaching their hair, and wearing wigs.

(5) 16世紀のイギリスでは、男性の美を強調することは金銭的な地位と直接的に結びついていた。裕福なイギリス人の男性は、青白い顔は富の印だと信じていたので、顔を白くするおしろいを使って

いた。皮膚を健康に保つことは、ワインの風呂に入り、皮膚にオイルを塗り、しわを隠すために顔に卵とハチミツのパックをすることから成る、凝った手順だった。公式の場では、男性は口紅を塗り、髪を脱色し、かつらを被ることによって、さらに見栄えが良くなるようにした。

- ・ emphasis on A 「A を強調すること / A の重視」
- ・ be tied to A 「A と結びついている」
- ・ directly 「直接的に」
- ・ financial 「金銭的な」
- ・ status 「地位 / ステータス」
- ・ pale 「青白い」
- ・ wealth 「富」
- ・ elaborate 「凝った / 手の込んだ」
- ・ procedure 「手順」
- ・ consist of A 「A から成る」

【例】 This machine **consists of** ten parts.
この機械は10の部分から成っています。

- ・ honey 「ハチミツ」
- ・ wrinkle 「しわ」
- ・ formal 「公式の / 正式な」
- ・ occasion 「(特別な)場 / 出来事」
- ・ further 「さらに」
- ・ enhance 「高める」
- ・ lipstick 「口紅」
- ・ bleach 「(髪を)脱色する」
- ・ wig 「かつら」

◆第6段落◆

(6) It is often said that history repeats itself — trends come and go as people's beliefs and values change over time and cultures interact with one another. Modern man's interest in grooming and cosmetic products is not a new phenomenon. The eye creams, facial masks, and moisturizers that men are buying today are simply different versions of the same idea, one that began 12,000 years ago. The history of fashionable men shows that the more things change, the more they stay the same.

(6) 歴史は繰り返すとはよく言われることだが、人々の考え方や価値観が時とともに変化し、文化と文化が互いに交われば、流行も生まれては消える。現代の男性が皮膚や髪の手入れや化粧品に関心を持つことは新しい現象ではない。今日男性が買うようになっているアイクリーム、顔パック、保湿用クリームは単に種類が異なるだけで、1万

2千年前に始まったのと同じ考え方である。流行を追う男たちの歴史を見ると、世の中が変われば変わるほど、彼らは同じままでとどまっていることが分かる。

- ・ It is said that SV ... 「…だと言われている」
- ・ history repeats itself 「歴史は繰り返す」
- ・ trend 「はやり / 流行 / 傾向」
- ・ come and go 「現れては消える」
- ・ belief 「考え方」
- ・ values 「価値観」
- ・ over time 「時とともに / やがて」

【例】 **Over time** words acquire different meanings.
時が経つにつれて、言葉は違った意味を持つようになる。

- ・ culture 「文化」
- ・ interact with A 「A と交流する」
- ・ one another 「お互い」 (=each other) 代名詞であることを注意。
- ・ The eye creams, facial masks, and moisturizers that men are buying today 「今日男性が買うようになっているアイクリーム、顔パック、保湿用クリーム」 that 以下は先行詞 The eye creams ... moisturizers を修飾する目的格の関係代名詞節。moisturizer 「保湿用クリーム」
- ・ one that began 12,000 years ago 「1万2千年前に始まったもの」 that 以下は先行詞 one を修飾する主格の関係代名詞節。one は an idea を表す代名詞。また、この部分は前の the same idea を説明したものである。
- ・ the more things change, the more they stay the same 「世の中が変われば変わるほど、彼らは同じままでとどまっている」 they は fashionable men を表す。
the + 比較級 ..., the + 比較級 ~ 「…すればするほど、ますます～」 P.13 参照。
things 「世の中 / 状況」
stay the same 「同じままである」 stay + 形容詞は「～のままである」の意味。

【設問別解説】

A

問1 第2段落によると、古代エジプトの男たちは、

46

- ① 古代の神々を喜ばせるために自分自身を飾った
・ please 「喜ばせる」
- ② 自分の目や唇や頬にどんなものを塗ることも嫌った

- ③ 清潔さと健康には興味がなかった
- ④ 他の人に感銘を与えるために香水をつけ、化粧品を塗った

第2段落には、古代エジプト人が皮膚などにオイルやクリームを塗ったり、香水をつけ、目や唇に化粧品を塗ったりしたことが述べられており、最終文に、All of this was done not to impress others but rather to keep their ancient gods happy. 「こうしたことはすべて、他の人に感銘を与えるためではなく、むしろ古代の神々を喜ばせておくために行われた」と書かれていることから、①が正解。

問2 第3段落によると、アレクサンドロスは **47**。

- ① アテネから持ち込んだ植物の切り枝を育て、それを香水に加工した
- ② 他のギリシア人の習慣に従って、オイルを使い始めた
- ③ 勝利の印として、ダレイオス王の化粧箱を捨てた
- ④ エジプト人と違って、男性の健康と美を価値あるものと考えた

第3段落最終文 Alexander felt so strongly about cosmetics that when he defeated King Darius of Persia, he even threw away the king's makeup box of ointments and perfumes as a symbol of victory. 「アレクサンドロスの化粧品に対する思いは非常に強かったので、ペルシア王のダレイオスを打ち負かしたとき、化粧クリームや香水の入った王の化粧箱を勝利の印として捨ててしまったほどである」より、③が正解。なお、①は、第4文には During his conquests, he would take plant cuttings and send them to Athens, ... 「遠征時代に、彼は植物の切り枝を取ってそれをアテネに送ったが…」とあるが、「植物の切り枝をアテネから持ち込んだ」とは書かれていないため、不正解。②は、第3文 Alexander was the man responsible for making the use of oils common practice in daily Greek life. 「アレクサンドロスはオイルを用いることをギリシアの日常生活で一般的な習慣にした人物である」より、アレクサンドロスは自ら率先してオイルを用いていたことが分かるため、不正解。

問3 第4段落によると、ローマ人の男性は **48**。

- ① アイシャドウを塗ることは好んだが、おしろいで顔を白くすることは好まなかった
- ② 虚栄心を何か否定的なもので、むしろ女性にのみ似つかわしいものとみなしていた
- ③ 入浴の前後にスキンオイルを最初に使い始めた人たちだった

- ④ 自分をより魅力的に見せるために、思いつくどんなことでも試してみた

第4段落には、古代ローマ人がスキンオイルを用いたり、爪を磨いたり金髪に染めたりしたことなどが述べられており、第5文に For the Romans it seems nothing was off limits in their search to make men more attractive. 「ローマ人にとって、男性をより魅力的にしようとするためには、どんなことをしても構わなかったように思われる」と書かれていることから、④が正解。

問4 第5段落によると、16世紀のイギリス人は **49**。

- ① 普段の集まりのために口紅を塗り、髪を脱色し、かつらをつけていた
- ② ワインを飲むことは皮膚を健康に保つのにとても効果的だと信じていた
- ③ 卵とハチミツを食べることによって、皮膚にしわができるのを防いだ
・ prevent A from ~ing 「Aが~するのを防ぐ」
- ④ 顔を白くするおしろいを顔に用いることによって、裕福に見えることを願った

第5段落第1, 2文 In 16th-century England, the emphasis on male beauty was directly tied to financial status. Rich English men would use face-whitening powder because they believed a pale face was a sign of wealth. 「16世紀のイギリスでは、男性の美を強調することは金銭的な地位と直接的に結びついていた。裕福なイギリス人の男性は、青白い顔は富の印だと信じていたので、顔を白くするおしろいを使っていた」より、④が正解。なお、①は、最終文 On formal occasions, men further enhanced their appearance by using lipstick, bleaching their hair, and wearing wigs. 「公式の場では、男性は口紅を塗り、髪を脱色し、かつらを被ることによって、さらに見栄えが良くなるようにした」より、口紅を塗ったりしたのは「公式の場」においてだと分かるので、不正解。

問5 筆者の主要な主張は **50** ということである。

- ① 歴史は繰り返すが、古代の男性と現代の男性の間には大きな違いがある
- ② 現代の男性と同様に、古代の男性も自分の外見を気にしていた
- ③ 男性が化粧品に興味を持つことは女性的なことで、まったく受け入れられない
- ④ 今日の男性が化粧品を使う傾向は、奇妙で新しい現象である
本文には、第1段落に「現代の男性が自分の外見

に非常に関心を持ち、化粧などをしている」と書かれ、第2段落以降には、「古代エジプト、古代ギリシア、ローマなどの男性もやはり健康や美容のために化粧クリームやオイルなどを塗っていた」と書かれている。よって、②が正解。

B

段落	内容
(1)	51 ④おしゃれを気にする現代の男性
(2)	古代エジプト人の清潔さと健康への関心
(3)	52 ②古代ギリシア人男性の化粧品の利用
(4)	53 ⑤ローマ人の外見への関心
(5)	54 ③イギリスでの金銭的な地位の印としての美
(6)	55 ①おしゃれが繰り返される現象

第1段落では、「現代、男性用化粧品が非常に売れていて、男性が自分の外見を気にするようになっていくこと」が述べられているので、51は④が正解。第3段落では、「古代ギリシアの男性が、純粋に美的な理由のために化粧品を用いたこと」が述べられているので、52は②が正解。第4段落では、「ローマ人男性がアイシャドウ、ほお紅などを用いて自分を魅力的に見せようとしたこと」が述べられているので、53は⑤が正解。第5段落では、「16世紀のイギリス人男性が、顔におしろいを塗ることによって自分が裕福であることを示そうとしたこと」が述べられているので、54は③が正解。第6段落では、「歴史は繰り返し、現代の男性が用いているアイクリームなどは基本的には古代の男性が用いていたものと同様だということ」が述べられているので、55は①が正解。

リスニング

【解答・採点基準】

(50点満点)

問題番号	設問	解答番号	正解	配点	自己採点
第1問	問1	1	①	2	
	問2	2	③	2	
	問3	3	②	2	
	問4	4	③	2	
	問5	5	③	2	
	問6	6	③	2	
第1問 自己採点小計				(12)	
第2問	問7	7	①	2	
	問8	8	②	2	
	問9	9	③	2	
	問10	10	②	2	
	問11	11	②	2	
	問12	12	①	2	
	問13	13	①	2	
第2問 自己採点小計				(14)	
第3問	A	問14	14	①	2
		問15	15	②	2
		問16	16	③	2
	B	問17	17	④	2
		問18	18	③	2
		問19	19	⑤	2
第3問 自己採点小計				(12)	
第4問	A	問20	20	①	2
		問21	21	④	2
		問22	22	②	2
	B	問23	23	④	2
		問24	24	④	2
		問25	25	③	2
第4問 自己採点小計				(12)	
自己採点合計				(50)	

【解説】

※【読み上げられた英文】および【訳】で太字になって
いる部分は、聴き取りの上で重要な部分を示してい
ます。

第1問 対話文ヴィジュアル選択問題 **問題**

問1 1

【読み上げられた英文】

W: Look, Dad. This sweater would look good on you.

M: I prefer V-necks to crewnecks.

W: Oh, come on. Why not try it on?

M: Besides, I don't like the pocket on the chest.

【対話と質問の訳】

女性：お父さん、見て。このセーターきっと似合うわよ。

男性：丸首よりVネックのほうが好きだな。

女性：まあ、そんなこと言わないで。試着してみたら？

男性：それに胸のポケットも好きじゃないんだ。

質問：男性はどのセーターが好きだろうか。

【ポイントと解説】

男性の最初の発話 I prefer V-necks to crewnecks. 「丸首よりVネックのほうが好きだな」と2回目の発話 Besides, I don't like the pocket on the chest. 「それに胸のポケットも好きじゃないんだ」を聴き取り、男性が好きであろうセーターのイラストを選ぶ。

問2 2

【読み上げられた英文】

W: What are you doing for the school festival?

M: I'm going to play the electric bass in a band.

W: Wow. That's great!

M: We're going to play everyone's favorite tunes from recent movies and TV dramas.

【対話の訳】

女性：学園祭では何をするつもりなの？

男性：バンドでエレキベースを弾くんだ。

女性：わー。それはすごいわ！

男性：最近の映画やテレビドラマの皆が大好きな曲を演奏するんだ。

【質問と選択肢の訳】

質問：男性は学園祭で何をするつもりか。

- ① 劇で演じる。
- ② レスリングの試合で戦う。
- ③ コンサートで演奏する。

④ 映画を上映する。

【ポイントと解説】

男性の最初の発話 I'm going to play the electric bass in a band. 「バンドでエレキベースを弾くんだ」や、2 回目の発話にある We're going to play everyone's favorite tunes 「皆が大好きな曲を演奏するんだ」を聴き取り、男性が学園祭で何を予定かを理解する。

問3 3

【読み上げられた英文】

M: Look at my brother's Facebook page.

W: I love this photo of the marching band.

M: He is in the second row.

W: He looks handsome in his uniform holding his trumpet in his right hand.

【対話と質問の訳】

男性：ほら見て、兄のフェイスブックのページなんだ。

女性：私、このマーチングバンドの写真がすごく気に入ったわ。

男性：兄は2列目だよ。

女性：ユニフォームを着て、右手にトランペットを持っているお兄さんの姿は、りりしく見えるわ。

質問：彼らは写真の中のどの男子について話しているか。

【ポイントと解説】

男性の2 回目の発話 He is in the second row. 「兄は2 列目だよ」と女性の2 回目の発話にある in his uniform holding his trumpet in his right hand 「ユニフォームを着て、右手にトランペットを持っている」から、写真の中のどの男子について話しているかを特定する。

問4 4

【読み上げられた英文】

W: I'm going to the cleaner's now.

M: Then you should hurry. The store closes at 8:00.

W: Not today.

M: Oh, that's right. On weekends, they stay open an hour later.

【対話と質問の訳】

女性：今からクリーニング屋さんに行ってくるわ。

男性：だったら急いだほうがいいよ。店は8時に閉まるよ。

女性：今日は違うわ。

男性：あー、そうだったね。週末はいつもより1時間

遅くまで開いているんだっただね。

質問：今日、店は何時に閉店するか。

【ポイントと解説】

男性が最初の発話で The store closes at 8:00. 「店は8時に閉まるよ」と言っているのに対して女性が Not today. 「今日は違うわ」と言っている。これを聞いて男性が思い出したように Oh, that's right. On weekends, they stay open an hour later. 「あー、そうだったね。週末はいつもより1時間遅くまで開いているんだっただね」と言っているのを聴き取り、今日の店の閉店時間を理解する。

問5 5

【読み上げられた英文】

W: You've put the soup spoon in the wrong place.

M: Where should it go?

W: To the right of the tea spoon.

M: Ah, not to the right of the knife.

【対話と質問の訳】

女性：あなた、スープ用スプーンの位置が違うわよ。

男性：どこに置けばいい？

女性：ティースプーンの右よ。

男性：あー、ナイフの右じゃないんだね。

質問：男性はスープ用スプーンをどこに置いたか。

【ポイントと解説】

スープ用スプーンの位置が違くと女性に指摘されて、男性が正しい位置を確認している場面状況であることを把握し、男性の2 回目の発話 Ah, not to the right of the knife. 「あー、ナイフの右じゃないんだね」を聴き取り、男性がスープ用スプーンを置いた位置を理解する。

問6 6

【読み上げられた英文】

M: Four tickets, please.

W: Five dollars each. Are there any children?

M: Yes. One is twelve and the other eleven.

W: Any child under twelve can enter free of charge.

【対話と質問の訳】

男性：チケット4枚、お願いします。

女性：1枚5ドルです。お子様はいらっしゃいますか。

男性：ええ。1人が12歳で、もう1人が11歳です。

女性：12歳未満のお子様は無料で入れます。

質問：男性はいくら支払わなければならないか。

【ポイントと解説】

まず男性の最初の発話にある Four tickets 「チ

チケット4枚]に対し、女性がFive dollars each.「1枚5ドルです」と応答していることを押さえる。次に子どもの有無を尋ねた女性の発話に対し、男性が2回目の発話でOne is twelve and the other eleven.「1人が12歳で、もう1人が11歳です」と応答し、女性が2回目の発話でAny child under twelve can enter free of charge.「12歳未満のお子様は無料で入れます」と応答していることから、11歳の子どもは無料であることがわかる。したがって、男性が支払う合計金額は、チケット3人分、つまり15ドルになる。

第2問 対話文応答完成問題

問題

問7 7

【読み上げられた英文】

W: When's your appointment with your dentist?

M: Next Tuesday.

W: **And then your treatment will be over?**

【対話と選択肢の訳】

女性: 歯医者さんの予約はいつなの。

男性: 来週の火曜日だよ。

女性: **それで、その日で治療は終わるの?**

- ① そうなるかどうかはわからないなあ。
- ② 上なのか下なのかわからないなあ。
- ③ そうなんだけど、いつかはわからないよ。
- ④ ああ。今、ようやく終わったよ。

【ポイントと解説】

冒頭のやり取りで歯医者さんの予約日が話題になっていることを押さえ、女性の2回目の発話 And then your treatment will be over? 「それで、その日で治療は終わるの?」を聞き取り、男性の応答として適当なものを考える。

問8 8

【読み上げられた英文】

M: The party is tomorrow.

W: Shall we meet at 6:30?

M: **Sorry, but I won't be able to leave my office until seven.**

【対話と選択肢の訳】

男性: パーティーは明日だね。

女性: 6時30分に会いましょうか。

男性: **ごめん、7時まで会社を出られないんだ。**

- ① 心配しないで。そんなことわかっているわ。
- ② それなら、出られるときになったら電話して。
- ③ 何ですって。もう1時間も待っているのよ。
- ④ それなら、6時のほうがいいかしら。

【ポイントと解説】

冒頭のやり取りで明日の待ち合わせ時間が話題になっていることを押さえ、男性の2回目の発話 Sorry, but I won't be able to leave my office until seven. 「ごめん、7時まで会社を出られないんだ」を聞き取る。これが、女性の提案した待ち合わせ時間には間に合わないという趣旨の発言であることを理解し、これに対する女性の応答として適当なものを選ぶ。

問9 9

【読み上げられた英文】

M: I can't find my bike key!

W: Did you check your jacket pockets?

M: Yes. **I looked everywhere, but it's nowhere to be found.**

【対話と選択肢の訳】

男性: 自転車の鍵が見つからないよ!

女性: 上着のポケットは見たの?

男性: うん。あちこち捜したんだけど、どこにも見当たらないんだ。

- ① あら、あなたの自転車、タイヤがパンクしているわ。
- ② あー、誰もがとても当惑しているような表情だったわ。
- ③ それなら、今日は私の自転車を使ったら?
- ④ もう見つけたはずでしょう。

【ポイントと解説】

男性が自転車の鍵を捜している状況であることを理解し、男性の2回目の発話の I looked everywhere, but it's nowhere to be found. 「あちこち捜したんだけど、どこにも見当たらないんだ」に対する適当な応答を考える。

問10 10

【読み上げられた英文】

M: Do you mind if I sit here?

W: Sorry, but my husband will be back soon.

M: I see. **I'll try to find another seat then.**

【対話と選択肢の訳】

男性: ここに座ってもよろしいでしょうか。

女性: ごめんなさい。主人がまもなく戻ってきます。

男性: わかりました。じゃあ、他の席を探してみます。

- ① もう一方の列車のほうが混んでいるかもしれません。
- ② もっと後ろのほうに席があるかもしれません。
- ③ 主人と一緒に座ってもいいですよ。
- ④ あなたは礼儀正しくすべきです。

【ポイントと解説】

席が空いていない趣旨のことを告げられた男性の2回目の発話 I'll try to find another seat then. 「じゃあ、他の席を探してみます」に対する女性の応答として適当なものを選ぶ。

問11 11

【読み上げられた英文】

W: Do you know where Susie is? I can't reach her.

M: Did you try calling her cellphone?

W: Yes, but I couldn't even leave a message.

【対話と選択肢の訳】

女性：スージーがどこにいるか知っている？ 連絡が取れないのよ。

男性：彼女の携帯にかけてみた？

女性：ええ、でもメッセージを残すことさえできなかったの。

- ① これが彼女のメッセージだと思うよ。
- ② どこか地下にでもいるのかな。
- ③ なんとという散らかしよう！ 片づけたほうがいいよ。
- ④ その代わりに僕のを使う？

【ポイントと解説】

女性がスージーに連絡を取ることができないと述べ、2回目の発話で I couldn't even leave a message 「メッセージを残すことさえできなかったの」と言っているのを聞き取り、男性の応答として適切なものを選ぶ。

問12 12

【読み上げられた英文】

M: Do you want to watch this DVD together?

W: I do, but I don't have time today.

M: OK. Well, I'm renting it for a week, anyway.

【対話と選択肢の訳】

男性：このDVD一緒に見ない？

女性：見たいけど、今日は時間がないの。

男性：わかった。まあ、とにかくこれ、1週間借りているからさ。

- ① じゃあ、明日一緒に見られる？
- ② いいえ。おそらく4週間はかからないわ。
- ③ 悪いけど、私もうそれ見ちゃったわ。
- ④ じゃあ、明日映画を観に行きましょう。

【ポイントと解説】

今日は一緒にDVDを見る時間がないと女性に言われた男性が2回目の発話で OK. Well, I'm renting it for a week, anyway. 「わかった。まあ、

とにかくこれ、1週間借りているからさ」と言っているのを聞き取る。これが、1週間のうちで都合のよいときに一緒に見ようという含意を持っていることを理解し、それに対する女性の応答として適当なものを選ぶ。

問13 13

【読み上げられた英文】

W: My brother is looking for an apartment.

M: There's a vacant apartment in my building.

W: If the rent is not so high, he might be interested in it.

【対話と選択肢の訳】

女性：弟がアパートを探しているの。

男性：僕が住んでいるアパートに空きがあるよ。

女性：家賃がそれほど高くなければ、興味を持つかもしれないわ。

- ① 光熱費込みで450ドルだよ。
- ② そこは借り手が見ついたから、彼はもう借りられないよ。
- ③ そんなに高くないよ。3階しかないんだ。
- ④ それは交通費を別にすれば申し分ないな。

【ポイントと解説】

弟がアパート探しをしている女性が、男性の住んでいるアパートに空きがあると聞いて、2回目の発話で If the rent is not so high, he might be interested in it. 「家賃がそれほど高くなければ、興味を持つかもしれないわ」と言っている。これに対する男性の応答として適当なものを選ぶ。

第3問 対話文問題

問題

A 対話文内容選択問題

問14 14

【読み上げられた英文】

W: It's a beautiful day today. Let's do something outdoors.

M: But we should paint the fence.

W: Oh, it can wait. Let's play tennis or golf.

M: OK. But I'd rather go hiking in the mountains.

W: Sure. Oh, let me call Mom before we leave.

M: All right. Say hello to her for me.

【対話の訳】

女性：今日はいい天気だわ。外に出かけて何かしましょう。

男性：でもフェンスにペンキを塗らないと。

女性：あら、それは急がなくてもいいでしょう。テニ

スカゴルフをしましょうよ。

男性：わかった。でも僕は山へハイキングに行くほうがいいな。

女性：いいわ。あつ、出かける前にお母さんに電話をかけさせて。

男性：いいよ。お母さんによろしく言っといて。

【質問と選択肢の訳】

質問：男性と女性は何をするつもりか。

- ① ハイキングに行く。
- ② フェンスにペンキを塗る。
- ③ テニスをする。
- ④ 女性の母親を訪問する。

【ポイントと解説】

テニスかゴルフをしようと言う女性に、男性が2回目の発話で I'd rather go hiking in the mountains. 「僕は山へハイキングに行くほうがいいな」と言っており、これに対し女性が Sure. 「いいわ」と言って同意しているのを理解する。

問15 **15**

【読み上げられた英文】

W: Tadashi, didn't I tell you to clean the bath?

M: Yes, you did, Mom. Sorry. But I'm planning to watch a documentary on the history channel. It's related to what we're studying at school.

W: What time does the program start?

M: Five o'clock.

W: Then you still have enough time to do the chore, don't you?

M: All right.

【対話の訳】

女性：タダシ、お風呂の掃除をしてって言わなかったかしら？

男性：うん、言ったよ、母さん。ごめん。でも、ヒストリーチャンネルでドキュメンタリーを見る予定なんだ。学校で今勉強していることと関係があるんだ。

女性：その番組、何時に始まるの？

男性：5時だよ。

女性：じゃあ、家事をする時間はまだ十分にあるでしょ。

男性：わかったよ。

【質問と選択肢の訳】

質問：女性はタダシに何をしよう示唆しているか。

- ① 番組を見た後で家事をする。
- ② 番組を見る前に家事をする。
- ③ 番組を見る代わりに家事をする。

④ 家事をする代わりに番組を見る。

【ポイントと解説】

タダシが見たい番組が何時に始まるのかを聞いた女性が、3回目の発話で Then you still have enough time to do the chore, don't you? 「じゃあ、家事をする時間はまだ十分にあるでしょ」と言っているのを聞き取り、この発言が示唆していることを理解する。

問16 **16**

【読み上げられた英文】

M: The trip to Colorado was really fun, wasn't it?

W: Yeah, it was great!

M: Here's the 20 dollars you lent me during the trip.

W: Oh, go ahead and keep it.

M: I couldn't do that.

W: You paid for lunch the past two times.

M: No. I insist.

W: Let's call it even.

【対話の訳】

男性：コロラドへの旅行は本当に楽しかったね。

女性：ええ、最高だったわ！

男性：はいこれ、旅行中に貸してくれた20ドルだよ。

女性：あら、どうぞ取っておいて。

男性：そんなのできないよ。

女性：これまでに2度、昼食代を出してもらったから。

男性：そんなのいいよ。頼むから。

女性：これで貸し借りなしにしましょ。

【質問と選択肢の訳】

質問：女性は暗に何を意味しているか。

- ① 彼女は男性の気持ちを傷つけたくない。
- ② 彼女は食事代を払うくらいのお金を持っている。
- ③ 彼らはお互いにお金の貸し借りはない。
- ④ 男性は助けが必要なときは、彼女に電話をかけるべきだ。

【ポイントと解説】

旅行中借りていたお金を女性に返そうとする男性に対して、女性が2回目の発話で Oh, go ahead and keep it. 「あら、どうぞ取っておいて」と応答し、それを拒否する男性に対して女性が3回目の発話で You paid for lunch the past two times. 「これまでに2度、昼食代を出してもらったから」と言って男性を説得しようとしていることを押さえる。そして、女性の最後の発話 Let's call it even. 「これで貸し借りなしにしましょ」の意味を理解する。

B 会話文図表完成問題

問17~19 17 18 19

【読み上げられた英文】

M: Do you exercise regularly?

W: I seldom do. I'm usually too busy.

M: According to the data here, women tend to exercise less than men. And people in rich countries are less active than those in poor ones.

W: Let me see. Hmm... ⁽¹⁷⁾ **the laziest people are in the American continents and the Middle East with inactivity rates of 43.3% and 43.2% respectively.**

M: But interestingly, it says that six Americans in ten are sufficiently active.

W: A lot of them go to gyms, I suppose. ⁽¹⁸⁾ **Europeans are not as lazy as Americans. About 65% get enough exercise.**

M: Right. They're followed by people in the Asia-Pacific region with an inactivity rate of 33.7%.

W: So in those regions more people do physical activities. But people in Africa are more active.

M: Yeah, only 27.5% are lazy. But ⁽¹⁹⁾ **the most active people are those from South-East Asia.**

W: Anyway, it's clear we all should try to get more exercise.

【会話の訳】

男性：君は定期的に運動している？

女性：めったにしないわ。ふだんは忙しすぎて。

男性：ここにあるデータによると、女性は男性より運動量が少ない傾向にあるんだって。それに裕福な国の人のほうが貧しい国の人よりも身体を動かさないんだ。

女性：見せて。へえー、⁽¹⁷⁾ **身体を最も動かさないのはアメリカ大陸と中近東の人で、それぞれ活動的でない割合が43.3%と43.2%ですって。**

男性：でも興味深いことに、これによるとアメリカ人の10人に6人が身体を十分動かしているということだよ。

女性：アメリカ人の多くがジムに行っているんだと思うわ。⁽¹⁸⁾ **ヨーロッパ人はアメリカ人ほど運動しないというわけではないのね。約65%が運動を十分しているわ。**

男性：そうだね。彼らの次にくるのがアジア太平洋地域の人たちで、活動的でない割合が33.7%だ。

女性：するとそれらの地域のほうが身体を動かしている人が多いということね。でもアフリカの人はずっと身体を動かしているわ。

男性：ああ、身体を動かさない人は27.5%しかいないね。でも⁽¹⁹⁾ **最も活動的な人は東南アジアの人たちだよ。**

女性：いずれにせよ、明らかに私たちは皆、もっと運動するようにしたほうがいいわ。

【ポイントと解説】

active「活動的な、身体を動かす」とinactive, lazy「活動的でない、身体を動かさない」という表現に注意して、地域別の活動的でない人の割合を表す数や比較表現を聴き取る。

第4問 モノローグ型内容把握問題

問題

A 短文内容把握問題

問20 20

【読み上げられた英文】

Ancient Egyptians were close to the natural world. They left paintings and carvings of large animals such as elephants, hippos, leopards, and cheetahs, which were all once common in Egypt—and are still found in the area, though in much smaller numbers. **Cats, bulls, and hawks were sacred to the people of ancient Egypt, who believed they embodied the spirit of certain gods and goddesses.** Pets were also popular at this time. Although they weren't considered sacred animals, common companions like dogs and monkeys were just as important to ancient Egyptians, and were kept in their homes.

【全訳】

古代エジプト人たちは自然界に近かった。彼らは、ゾウ、カバ、ヒョウ、チーターといった大きな動物の絵や彫刻を残した。これらの動物はどれも、エジプトではかつて普通に見られたもので、数はずっと少なくなったが、今でもこの地域で見られる。ネコ、雄ウシ、タカは古代エジプト人にとって神聖なものであり、それらはある神々や女神の霊を具現化していると彼らは信じていた。この時代、ペットもまた一般的だった。イヌやサルといった身近な動物は神聖な動物とはみなされてはいなかったが、古代エジプト人にとってはまったく同様に大切なものであり、家の中で飼われていた。

【質問と選択肢の訳】

質問：話し手によると、古代エジプトの動物について正しいものはどれか。

- ① 雄ウシは神として崇拝されていた。
- ② チーターはよく見かけるペットだった。

- ③ ゾウは神として崇拝されていた。
④ タカはよく見かけるペットだった。

【ポイントと解説】

選択肢それぞれの動物に関する内容に注意しながら、英文中程の Cats, bulls, and hawks were sacred to the people of ancient Egypt, who believed they embodied the spirit of certain gods and goddesses. 「ネコ、雄ウシ、タカは古代エジプト人にとって神聖なものであり、それらはある神々や女神の霊を具現化していると彼らは信じていた」を聴き取る。

問21 [21]

【読み上げられた英文】

March 2nd is National Read Across America Day, a national program to support and encourage children's reading. The program calls for every child in every community to celebrate reading on this day, which happens to be the birthday of Theodore Seuss Geisel. He was an American writer and cartoonist best known for his classic children's books under the pen name Dr. Seuss. With millions of books in print, Dr. Seuss was, up until his death in 1991, one of the most productive writers alive. In one of his books he writes, "The more that you read, the more things you will know."

【全訳】

3月2日はアメリカ全国読書デーで、これは子どもたちの読書を支援し、奨励する国家プログラムである。このプログラムはすべての地域社会にいるすべての子どもたちがこの日に読書ができる喜びをお祝いするよう呼びかけている。この日はたまたまセオドア・スース・ガイゼルの誕生日にあたる。彼はアメリカ人の作家で、挿絵漫画家でもあり、ドクター・スースというペンネームで書いた児童書の傑作で最もよく知られていた。数百万冊の本が出版されており、1991年に亡くなるまで、ドクター・スースはこの世で最も作品の多い作家のひとりであった。ある著書の中で彼は「読めば読むほど、それだけ多くのことを知るだろう」と書いている。

【質問と選択肢の訳】

質問：セオドア・ガイゼル氏に関して正しいのはどれか。

- ① 彼は若者にも高齢者にも読書を勧めた。
② 彼はアメリカ全国読書デーを創始した。
③ 彼は3月19日に生まれた。
④ 彼は子ども向けの本をたくさん書いた。

【ポイントと解説】

英文中程の He was an American writer and cartoonist best known for his classic children's books 「彼はアメリカ人の作家で、挿絵漫画家でもあり、児童書の傑作で最もよく知られていた」と one of the most productive writers alive 「この世で最も作品の多い作家のひとり」を聴き取る。

問22 [22]

【読み上げられた英文】

Next Tuesday there will a compulsory fire drill in this building. During the drill all the people in the building will be required to evacuate to the park across the street. When the fire drill is announced over the public-address system, listen to and follow all instructions. Make sure to quickly pack your valuables and take them with you during the drill. You should wear shoes suitable for walking down stairs. Elevators will be shut down during the drill so you will NOT be able to use elevators during the fire drill, and you may be required to walk down several flights of stairs.

【全訳】

来週の火曜日に当ビルにおいて義務づけられている火災避難訓練が行われます。訓練中、当ビル内のすべての人は、通りを隔てて向かいにある公園に避難しなければなりません。火災避難訓練が館内放送でアナウンスされると、すべての指示を聴き、それに従ってください。必ず、速やかに貴重品をまとめ、訓練中は持ち歩くようにしてください。階段を歩いて下りるのに適した靴を履いてください。訓練中はエレベーターが閉鎖されていますので、火災避難訓練中はエレベーターの使用はできません。階段を何段も歩いて下りなければならないこともあります。

【質問と選択肢の訳】

質問：避難訓練についてのアナウンスに関して正しい情報はどれか。

- ① 地面に深く穴を掘るべきである。
② 歩いて建物から避難するべきである。
③ 近くの校庭に行くべきである。
④ 貴重品は建物の中に置いていくべきである。

【ポイントと解説】

火災避難訓練のアナウンスであることを捉え、you will NOT be able to use elevators during the fire drill, and you may be required to walk down several flights of stairs 「火災避難訓練中はエレベーターの使用はできません。階段を何段も歩いて

下りなければならないこともあります」を聞き取る。

B 長文内容把握問題

問23~25 23 24 25

【読み上げられた英文】

When Columbus landed in Central America, he discovered not only gold and silver but cacao beans, which he brought home with him and presented to King Ferdinand. Unfortunately neither the King nor anyone else at court showed any interest. So Europeans had to wait for Cortéz to reach Mexico before they learned about the chocolate drink.

Today we think of chocolate as a delicious form of confectionery and as an essential ingredient for some of the richest desserts of western cooking, but ²³people in Mexico in the 16th century enjoyed it as a drink and the drink that Cortéz and his soldiers drank tasted bitter and highly spiced. In spite of its strange taste, ²⁴Cortéz recognized its energy-giving properties. He wrote that one cup of this precious drink allows a man to walk a whole day without taking nourishment.

Back home he introduced the drink to the Spanish court. ²⁵To the Mexican recipe, the Spanish added sugar and vanilla, and the drink became the vogue at court and in high society. However, chocolate continued to be drunk as a spiced drink and to be used in dishes like pasta in Europe long after the Spanish had discovered how much nicer it tasted sweet.

【全訳】

コロンブスが中央アメリカに上陸したとき、彼は金と銀だけでなくカカオ豆も発見した。彼はそれを祖国に持ち帰り、フェルディナンド国王に献上したが、残念ながら国王も宮廷のほかの誰もまったく関心を示さなかった。それでヨーロッパ人がチョコレートの飲み物のことを知るにはコルテスがメキシコに到達するのを待たなければならなかった。

今日、私たちはチョコレートをおいしいお菓子の1つとして、そして西洋料理の最も栄養価の高いデザートの一部の欠かせない材料として見なしている。しかし²³16世紀のメキシコ人はチョコレートを飲み物として楽しみ、コルテスと部下の兵士が口にした飲み物は苦くて、かなり香辛料がきいていた。風変わりな味だったが、²⁴コルテスはチョコレートにはエネルギー

源となる特質があるとわかった。この貴重な飲み物を1杯飲めば、人は栄養を摂らなくても一日中歩くことができる」と彼は記した。

彼は祖国に戻り、この飲み物をスペイン宮廷に紹介した。²⁵メキシコ風の作り方に、スペイン人は砂糖とバニラを加えた。すると、その飲み物は宮廷や上流階級の間で大評判となった。しかし、スペイン人が甘くしたほうがずっとおいしいことを発見した後も長い間ヨーロッパでは、チョコレートは香辛料で味つけた飲み物として飲まれ、パスタなどの料理で使われ続けた。

【質問と選択肢の訳】

問23 話し手によると、正しいのはどれか。23

- ① カカオ豆はコロンブスがヨーロッパに持ち帰った後に広まった。
- ② 数百年前にはチョコレートはデザートに使われただけだった。
- ③ メキシコの兵士はかつてチョコレートの飲み物を毎日飲んでいてた。
- ④ 16世紀のメキシコのチョコレートの飲み物は苦かった。

問24 コルテスはメキシコで飲んだチョコレートの飲み物をどのように思ったか。24

- ① とてもおいしい。
- ② こってりしすぎている。
- ③ 甘すぎて自分の好みではない。
- ④ 健康にとってもよい。

問25 スペイン人はカカオ豆の使い方をどのように変えたか。25

- ① チョコレートの飲み物に香辛料を加えた。
- ② パスタのような料理に使い始めた。
- ③ チョコレートの飲み物を甘くした。
- ④ あらゆる飲み物の主原料として使った。

【ポイントと解説】

問23 23

英文中程の people in Mexico in the 16th century enjoyed it as a drink and the drink that Cortéz and his soldiers drank tasted bitter and highly spiced 「16世紀のメキシコ人はチョコレートを飲み物として楽しみ、コルテスと部下の兵士が口にした飲み物は苦くて、かなり香辛料がきいていた」を聞き取る。

問24 24

英文中程の Cortéz recognized its energy-giving properties. He wrote that one cup of this precious drink allows a man to walk a whole day without

taking nourishment. 「コルテスはチョコレートにはエネルギー源となる特質があるとわかった。この貴重な飲み物を1杯飲めば、人は栄養を摂らなくても一日中歩くことができると彼は記した」を聴き取る。

問25 25

英文最後から2番目の文の To the Mexican recipe, the Spanish added sugar and vanilla 「メキシコ風の作り方に、スペイン人は砂糖とバニラを加えた」を聴き取る。

模試を受験された後の学習のために、自宅で「リスニングテスト」の音声を聴くことができます。以下の Kei-Net ホームページをご参照ください。

<http://www.keinet.ne.jp/onsei.html>

※お聴きいただくには、Kei-Net 会員の登録(無料)が必要です。